

伊賀市美術博物館に関する 市民アンケート報告書

令和5年9月29日
企画振興部美術博物館建設準備室

調査概要

1. 目的

伊賀市は、豊かな歴史的資源を有し、俳聖松尾芭蕉をはじめ、多彩な分野で優れた文化的人材を輩出してきました。こうした歴史的背景のもと、市では、俳諧資料や文化財、美術作品を多数所蔵していますが、これら先人のたゆまぬ努力により守り伝えていただいた「伊賀市民の宝物」を適切に保管できる施設がありません。

そこで市では、この宝物を適切に保管する体制を整えるために、美術博物館を設置することとしています。併せて、この宝物を研究し、展示して、市民の皆さんに五感で触れてもらうとともに、これらを次の世代へと引き継いでいきます。

そこで、次世代を担う若者をはじめ、幅広い層から意見を伺い、市民の意識やニーズを伺うことを目的としてアンケートを実施しました。

2. 回答期限 2023（令和5）年8月21日（月）まで

3. 調査方法 無記名・インターネット方式（Logoフォーム）

4. 対象者 市内在住・在勤・在学の方

5. 属性別回答者数

年齢別

年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	未回答	総計
人数(人)	7	834	61	102	174	164	124	37	1	1504
構成比(%)	0.5%	55.5%	4.1%	6.8%	11.6%	10.9%	8.2%	2.5%	0.1%	100.0%

※10代の回答者が多い理由：

美術博物館の目的の一つが次の世代へと引き継ぐことであることから、次世代を担う若者である中学生、高校生の声を聴くため、中学校・高校にアンケートへの協力依頼を行ったため。

居住地別

居住地	上野地区	伊賀地区	島ヶ原地区	阿山地区	大山田地区	青山地区	その他 (市内在勤在学)	未回答	総計
人数(人)	614	626	22	45	34	73	84	6	1504
構成比(%)	40.8%	41.6%	1.5%	3.0%	2.3%	4.9%	5.6%	0.4%	100.0%

※伊賀地区の割合が高い理由：

中学生、高校生の回答者は、伊賀市合併後の平成17年以降の生まれであることから、合併前の各市町村単位での居住地を意識していない人が多いことが見込まれる。このことから、伊賀市に居住している＝伊賀地区と回答した人が多くいたことから、伊賀地区の割合が高い結果となったと見込まれる。

職業別

職業	人数(人)	構成比(%)
小学生・中学生・高校生	837	55.7%
大学・専門学校生	10	0.7%
会社員・公務員	373	24.8%
自営業・自由業	49	3.3%
契約社員・パート・アルバイト	120	8.0%
専業主婦・主夫	44	2.9%
無職（年金受給者含む）	49	3.3%
その他	17	1.1%
未回答	5	0.3%
総計	1504	100.0%

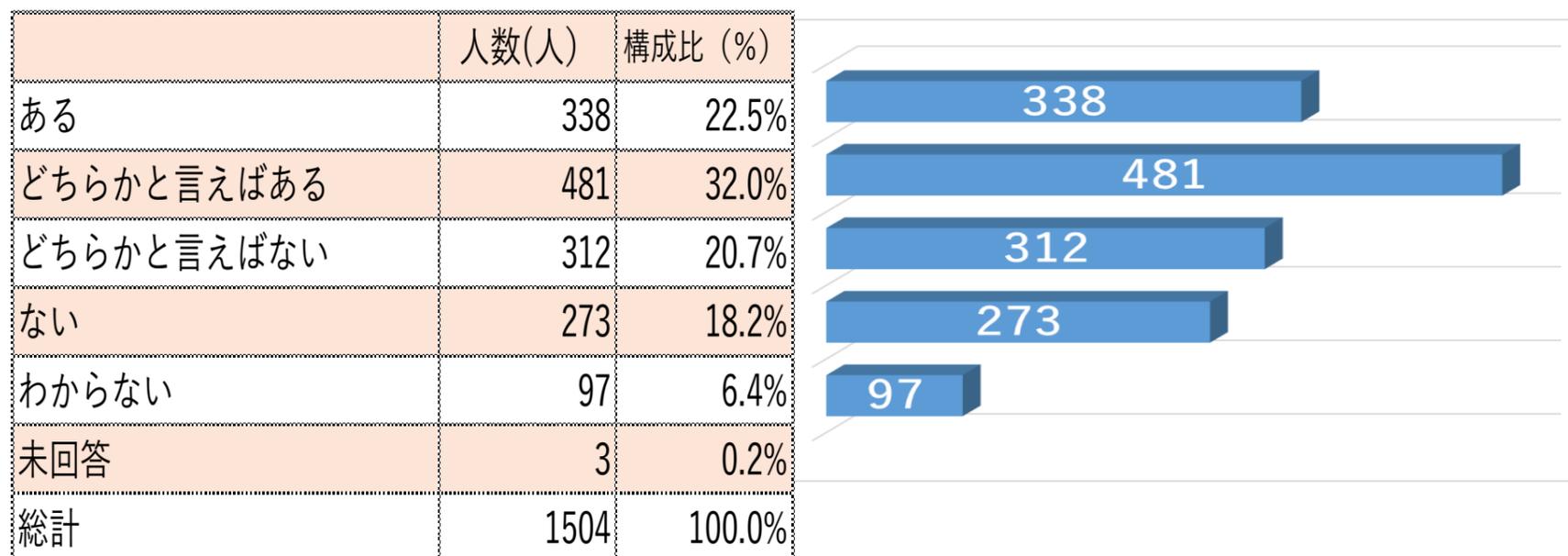
博物館・美術館への関心度

【問】

あなたは普段、「美術作品を展示する施設」や「文化財等を展示する施設」または「偉人を紹介する施設」に興味がありますか。

【アンケート結果概要】

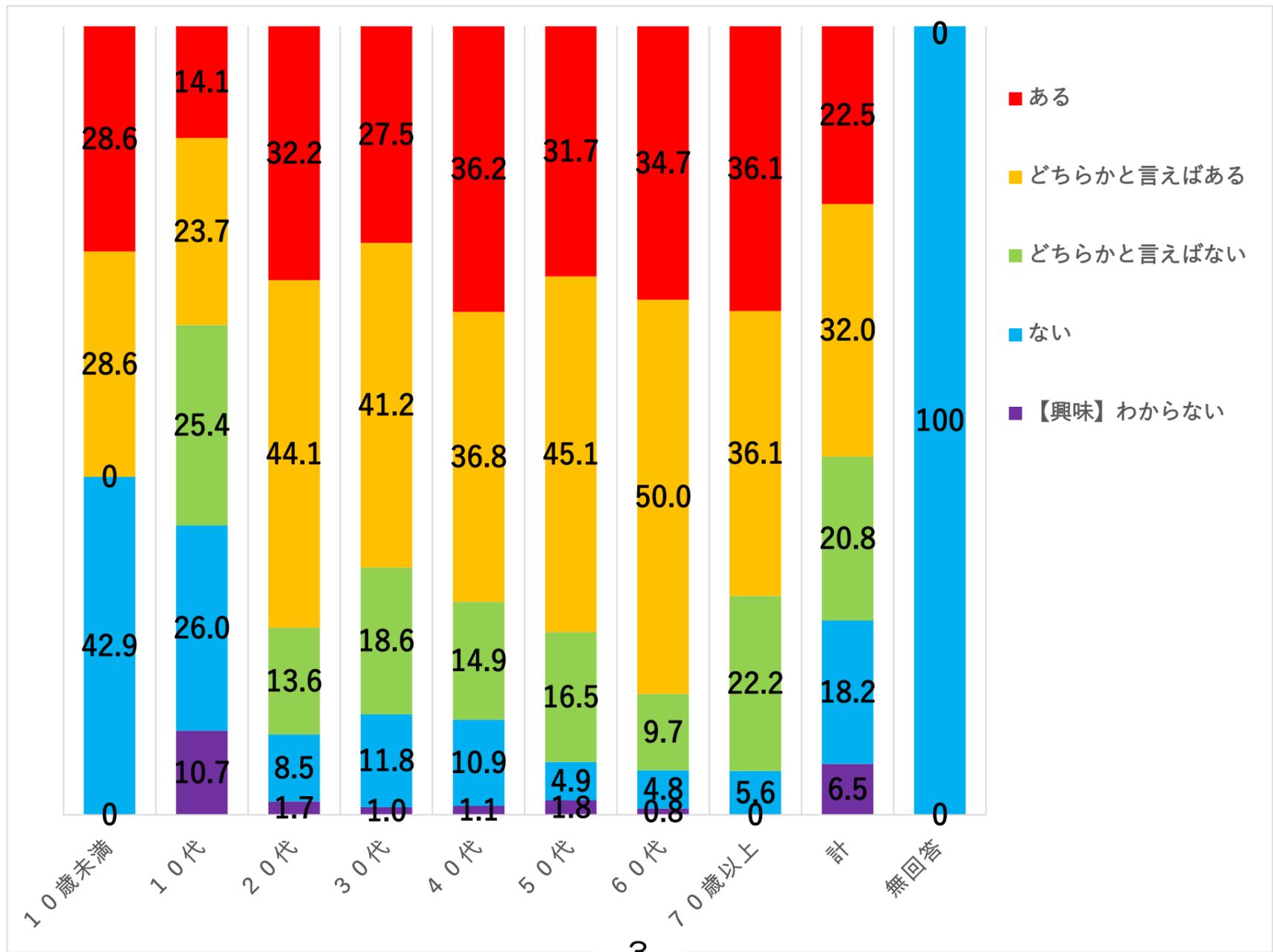
「ある」、「どちらかと言えばある」との回答を合計すると、普段から美術館や博物館に関心のある人は、54.5%で、回答者1504人の過半数を超える819人でした。
一方、「ない」「どちらかと言えばない」と回答した人は、38.9%で、585人でした。



【年齢別】

関心が「ある」、「どちらかと言えばある」と回答した人は、20代が約76%、30代が68%であり、40代以上は全ての世代で70%を超えています。10代については、関心が「ある」「どちらかと言えばある」と回答した人は37.8%で、関心が「ない」「どちらかと言えばない」と回答した人は51.4%でした。また、「わからない」と回答した人が10.7%でした。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計
	人数(人)	構成比(%)																	
ある	2	28.6%	118	14.1%	19	32.2%	28	27.5%	63	36.2%	52	31.7%	43	34.7%	13	36.1%	0	0.0%	338
どちらかと言えばある	2	28.6%	198	23.7%	26	44.1%	42	41.2%	64	36.8%	74	45.1%	62	50.0%	13	36.1%	0	0.0%	481
どちらかと言えばない	0	0.0%	212	25.4%	8	13.6%	19	18.6%	26	14.9%	27	16.5%	12	9.7%	8	22.2%	0	0.0%	312
ない	3	42.9%	217	26.0%	5	8.5%	12	11.8%	19	10.9%	8	4.9%	6	4.8%	2	5.6%	1	100.0%	273
わからない	0	0.0%	89	10.7%	1	1.7%	1	1.0%	2	1.1%	3	1.8%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	97
総計	7	100.0%	834	100.0%	59	100.0%	102	100.0%	174	100.0%	164	100.0%	124	100.0%	36	100.0%	1	100.0%	1,501



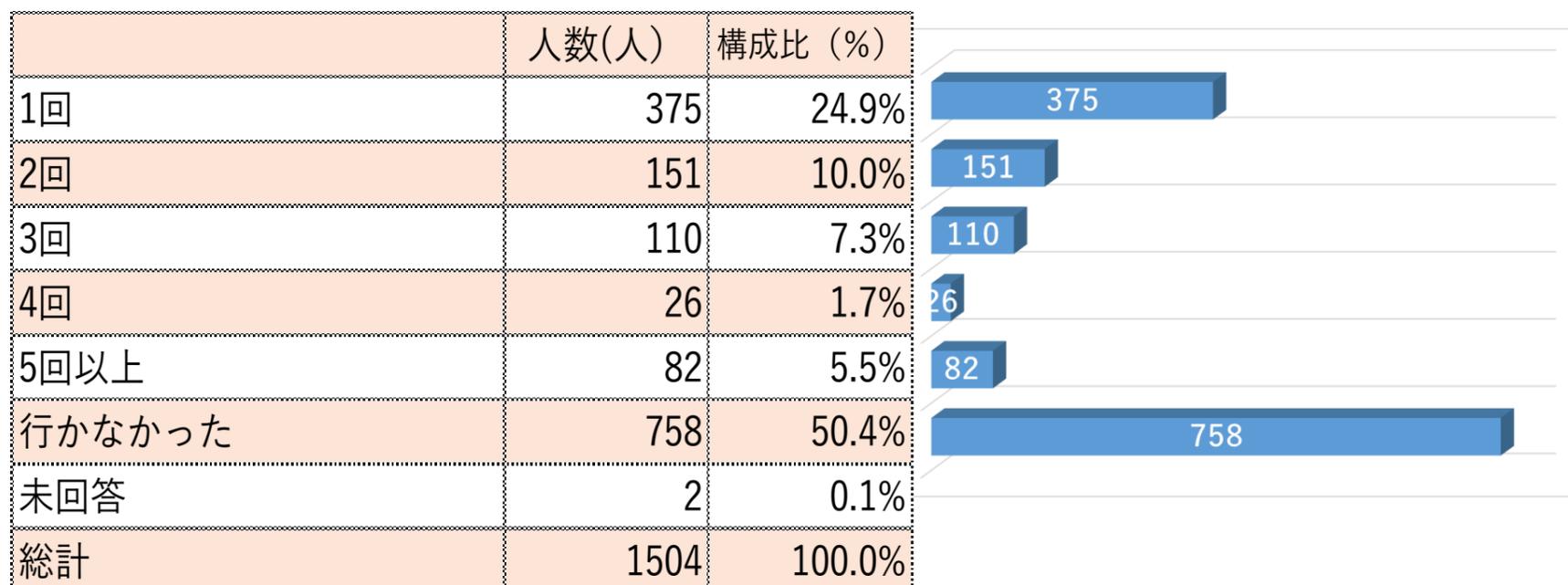
この1年間で、博物館・美術館へ行った回数

【問】

あなたは、この1年間に「美術作品を展示する施設」や「文化財等を展示する施設」または「偉人を紹介する施設」に行きましたか。

【アンケート結果概要】

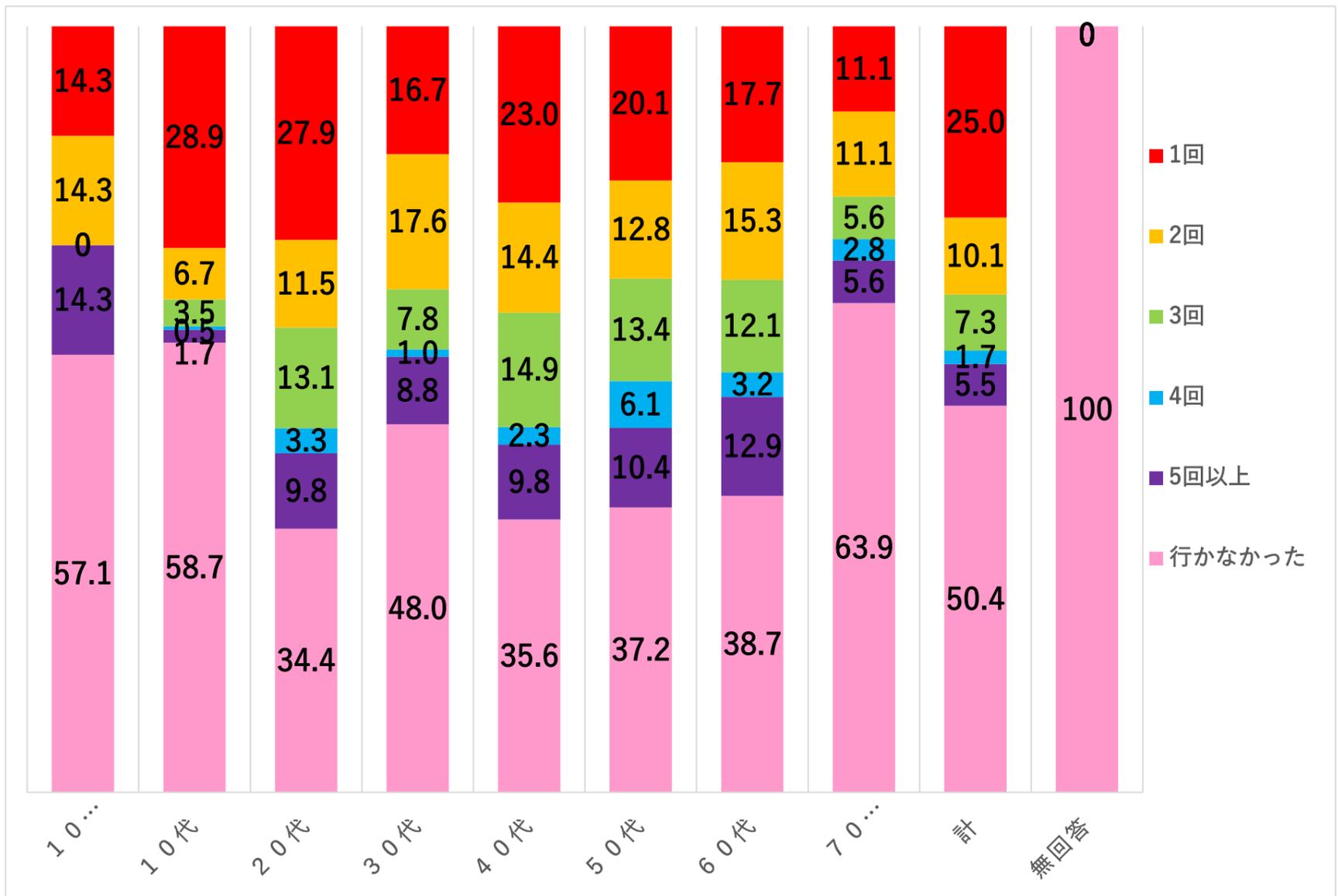
この1年間で美術館や博物館に行った回数は1回が約25%と最も高く、次に、2回の10%となり、5回以上は、約5.5%でした。この1年間に美術館や博物館に行った人は、約49%、744人でした。一方、この1年間に行かなかった人は、約50%、758人でした。



【年齢別】

この1年間で美術館や博物館に行った人の割合が多い年代は、20代は65.6%、次に、40代の64.4%でした。また、60代は、5回以上行った人の割合が最も高く12.9%でした。一方、70歳以上は、「行かなかった」と回答した人が63.9%でした。10代は、行った人が約40%、行かなかった人が約60%となり、若干、行かなかった人の方が多いことがわかります。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計
	人数(人)	構成比(%)																	
1回	1	14.3%	241	28.9%	17	27.9%	17	16.7%	40	23.0%	33	20.1%	22	17.7%	4	11.1%	0	0.0%	375
2回	1	14.3%	56	6.7%	7	11.5%	18	17.6%	25	14.4%	21	12.8%	19	15.3%	4	11.1%	0	0.0%	151
3回	0	0.0%	29	3.5%	8	13.1%	8	7.8%	26	14.9%	22	13.4%	15	12.1%	2	5.6%	0	0.0%	110
4回	0	0.0%	4	0.5%	2	3.3%	1	1.0%	4	2.3%	10	6.1%	4	3.2%	1	2.8%	0	0.0%	26
5回以上	1	14.3%	14	1.7%	6	9.8%	9	8.8%	17	9.8%	17	10.4%	16	12.9%	2	5.6%	0	0.0%	82
行かなかった	4	57.1%	489	58.7%	21	34.4%	49	48.0%	62	35.6%	61	37.2%	48	38.7%	23	63.9%	1	100.0%	758
総計	7	100.0%	833	100.0%	61	100.0%	102	100.0%	174	100.0%	164	100.0%	124	100.0%	36	100.0%	1	100.0%	1502



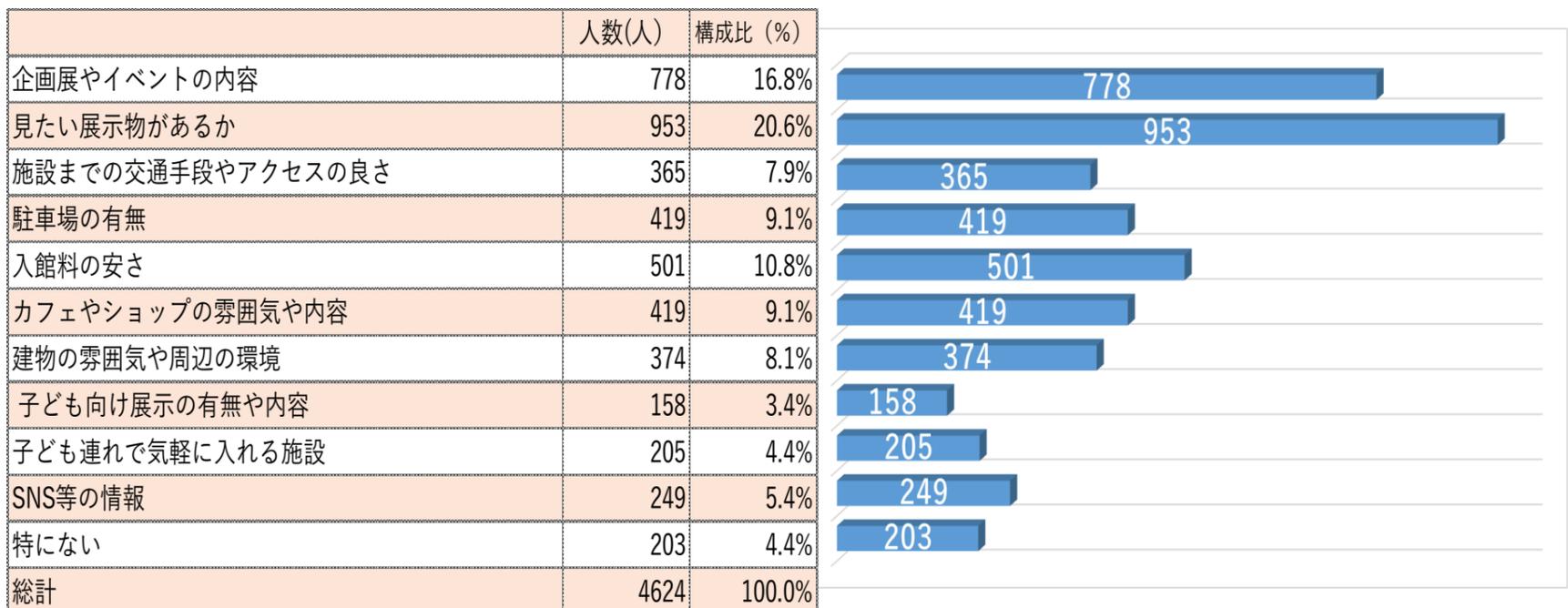
博物館・美術館で重要視することは

【問】

「美術作品を展示する施設」や「文化財等を展示する施設」または「偉人を紹介する施設」に行くかどうか決めるにあたり、あなたは何を重視しますか。（複数回答可）

【アンケート結果概要】

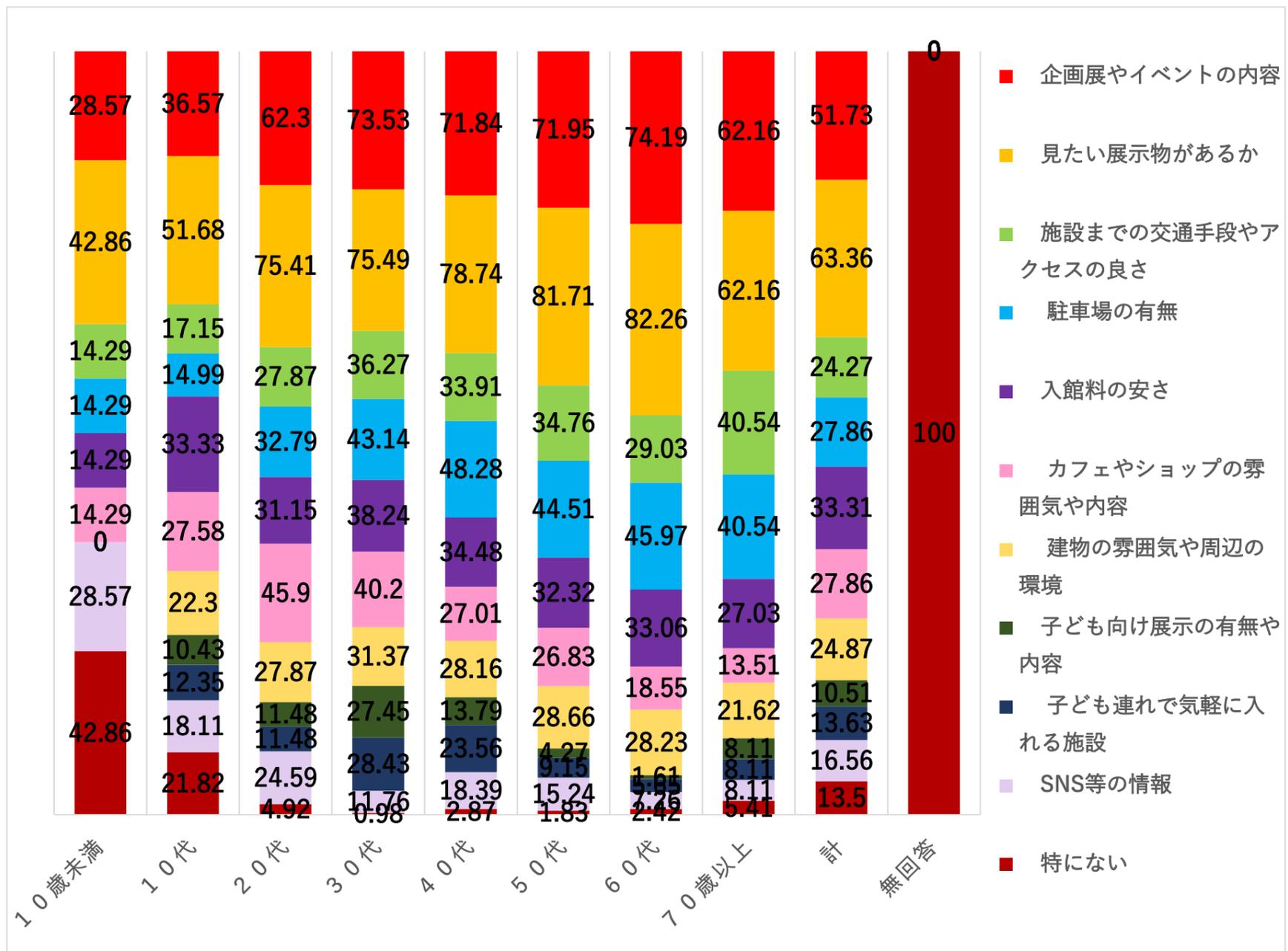
「見たい展示物があるか」と回答した人の割合が、20.6%と最も高く、次に、「企画展やイベントの内容」16.8%となっています。また、「入館料の安さ」と回答した人の割合も10.8%と高い数値を示しています。



【年齢別】

全ての年齢で、「見たい展示物があるか」、「企画展やイベントの内容」と回答した人の割合が多いことがわかります。10代から20代は、「カフェやショップの雰囲気や内容」と回答した人が多く、30代から60代は、「駐車場の有無」と回答した人の割合が高くなっています。また、70歳以上では、「施設までの交通手段やアクセスの良さ」と回答した人の割合が高いことがわかります。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計
	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	
企画展やイベントの内容	2	28.57%	305	36.57%	38	62.30%	75	73.53%	125	71.84%	118	71.95%	92	74.19%	23	62.16%	0	0.0%	778
見たい展示物があるか	3	42.86%	431	51.68%	46	75.41%	77	75.49%	137	78.74%	134	81.71%	102	82.26%	23	62.16%	0	0.0%	953
施設までの交通手段やアクセスの良さ	1	14.29%	143	17.15%	17	27.87%	37	36.27%	59	33.91%	57	34.76%	36	29.03%	15	40.54%	0	0.0%	365
駐車場の有無	1	14.29%	125	14.99%	20	32.79%	44	43.14%	84	48.28%	73	44.51%	57	45.97%	15	40.54%	0	0.0%	419
入館料の安さ	1	14.29%	278	33.33%	19	31.15%	39	38.24%	60	34.48%	53	32.32%	41	33.06%	10	27.03%	0	0.0%	501
カフェやショップの雰囲気や内容	1	14.29%	230	27.58%	28	45.90%	41	40.20%	47	27.01%	44	26.83%	23	18.55%	5	13.51%	0	0.0%	419
建物の雰囲気や周辺的环境	0	0.00%	186	22.30%	17	27.87%	32	31.37%	49	28.16%	47	28.66%	35	28.23%	8	21.62%	0	0.0%	374
子ども向け展示の有無や内容	0	0.00%	87	10.43%	7	11.48%	28	27.45%	24	13.79%	7	4.27%	2	1.61%	3	8.11%	0	0.0%	158
子ども連れで気軽に入れる施設	0	0.00%	103	12.35%	7	11.48%	29	28.43%	41	23.56%	15	9.15%	7	5.65%	3	8.11%	0	0.0%	205
SNS等の情報	2	28.57%	151	18.11%	15	24.59%	12	11.76%	32	18.39%	25	15.24%	9	7.26%	3	8.11%	0	0.0%	249
特にな	3	42.86%	182	21.82%	3	4.92%	1	0.98%	5	2.87%	3	1.83%	3	2.42%	2	5.41%	1	100.0%	203
人数	7		834		61		102		174		164		124		37		1		1504



美術博物館はどんな場所にあればいい

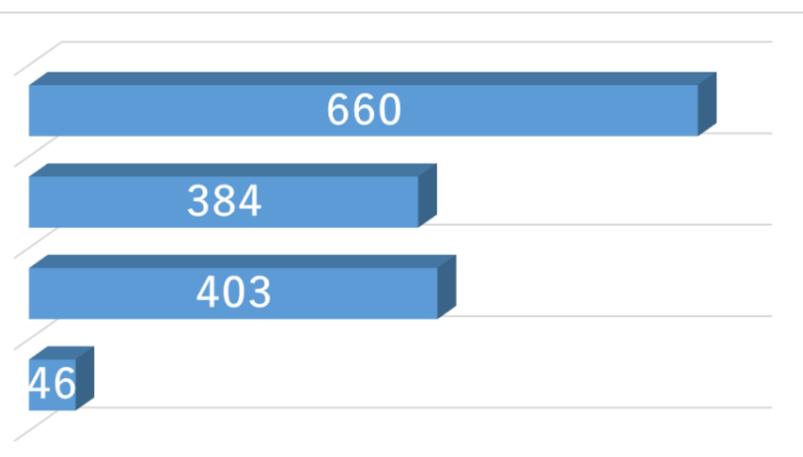
【問】

美術博物館は、どんな場所にあればいいと思いますか。

【アンケート結果概要】

「公共交通機関等のアクセスのよい場所」と回答した人の割合が約44%と最も高く、次に、「自然が豊かな場所」或いは「他の施設（文化・観光施設、学校等）と連携が取りやすい場所」と回答した人の割合が、ともに約26%となりました。※主なその他の回答：美術博物館は必要ない（15件）、上野公園の近隣（2件）、伊賀の景色が見える場所（1件）

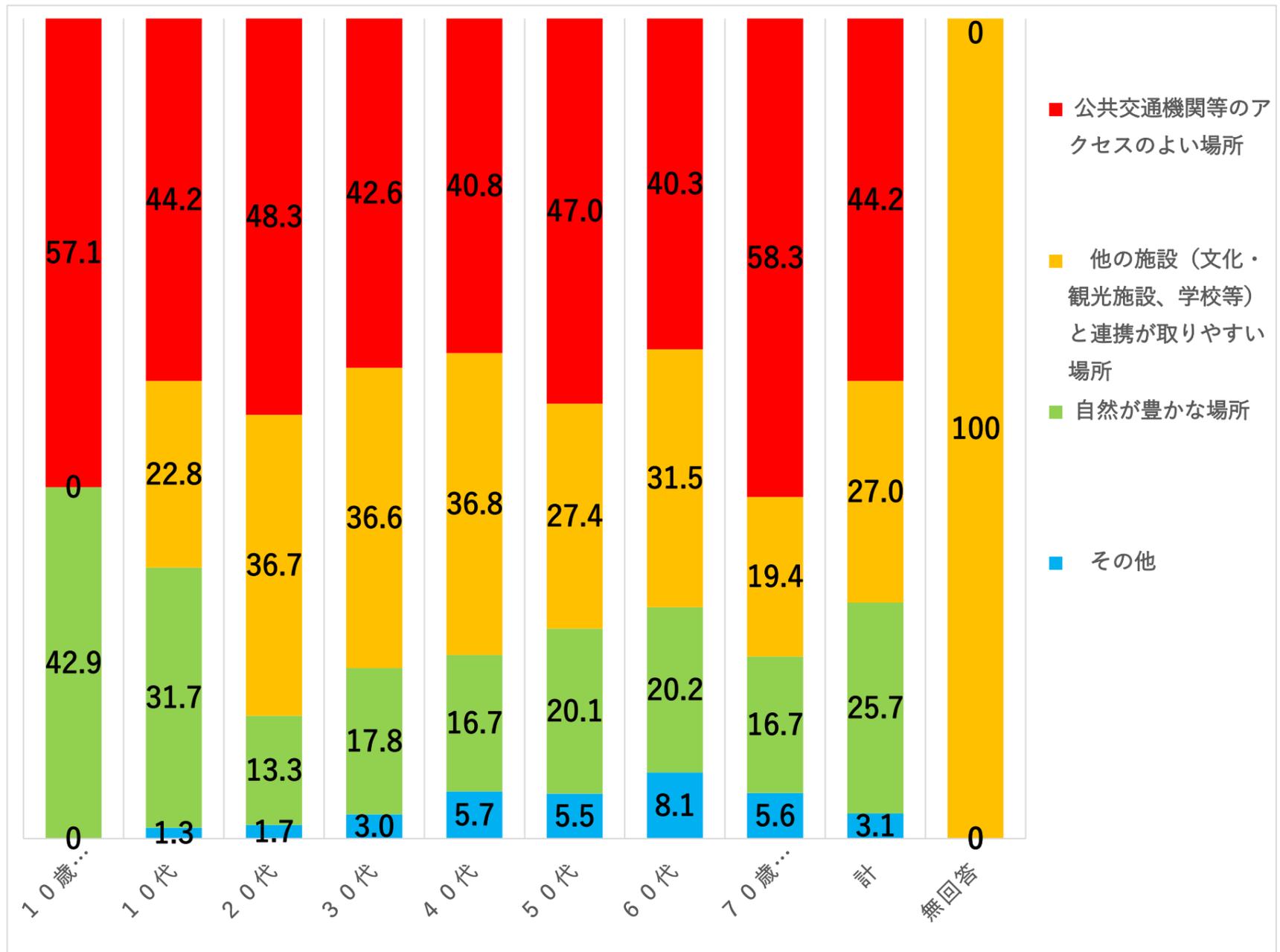
	人数 (人)	構成比 (%)
公共交通機関等のアクセスのよい場所	660	43.9%
自然が豊かな場所	384	25.5%
他の施設（文化・観光施設、学校等）と連携が取りやすい場所	403	26.8%
その他	46	3.1%
未回答	11	0.7%
総計	1504	100.0%



【年齢別】

全ての年齢で、「公共交通機関等のアクセスのよい場所」と回答した人の割合が1番多いことがわかります。10代は、「自然が豊かな場所」と回答した人の割合が、他の年代よりも高く、約32%でした。また、70歳以上は、「公共交通機関等のアクセスのよい場所」と回答した人の割合が約60%近くになっています。20代から40代は、「他の施設（文化・観光施設、学校等）と連携が取りやすい場所」と回答した人の割合が、他の年代よりも高いこともわかります。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計
	人数(人)	構成比(%)																	
公共交通機関等のアクセスのよい場所	4	57.1%	365	44.2%	29	48.3%	43	42.6%	71	40.8%	77	47.0%	50	40.3%	21	58.3%	0	0.0%	660
他の施設（文化・観光施設、学校等）と連携が取りやすい場所	0	0.0%	188	22.8%	22	36.7%	37	36.6%	64	36.8%	45	27.4%	39	31.5%	7	19.4%	1	100.0%	403
自然が豊かな場所	3	42.9%	262	31.7%	8	13.3%	18	17.8%	29	16.7%	33	20.1%	25	20.2%	6	16.7%	0	0.0%	384
その他	0	0.0%	11	1.3%	1	1.7%	3	3.0%	10	5.7%	9	5.5%	10	8.1%	2	5.6%	0	0.0%	46
総計	7	100.0%	826	100.0%	60	100.0%	101	100.0%	174	100.0%	164	100.0%	124	100.0%	36	100.0%	1	100.0%	1493



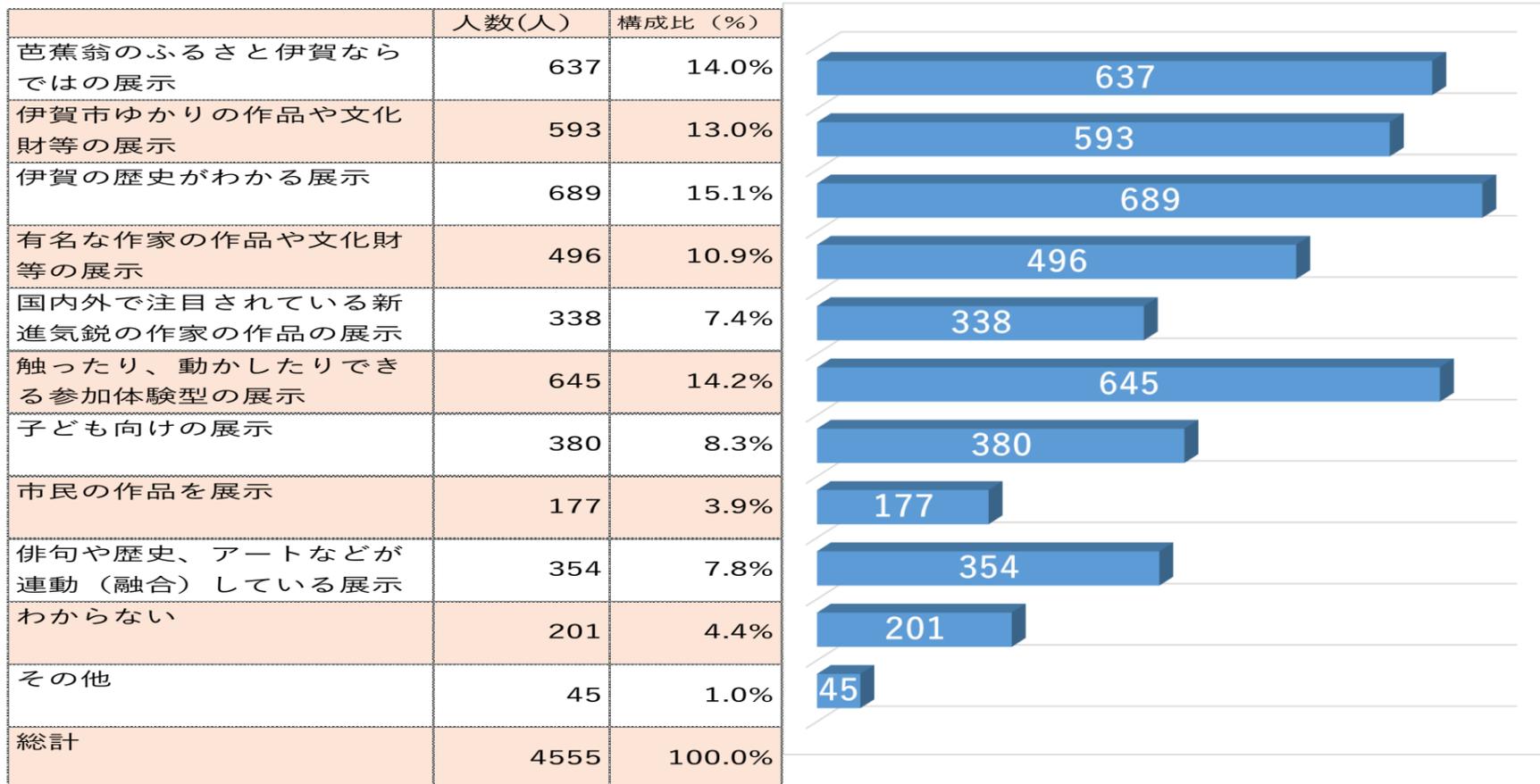
美術博物館でどのような展示があればいい

【問】

美術博物館で、どのような展示があれば良いと思いますか。（複数回答可）

【アンケート結果概要】

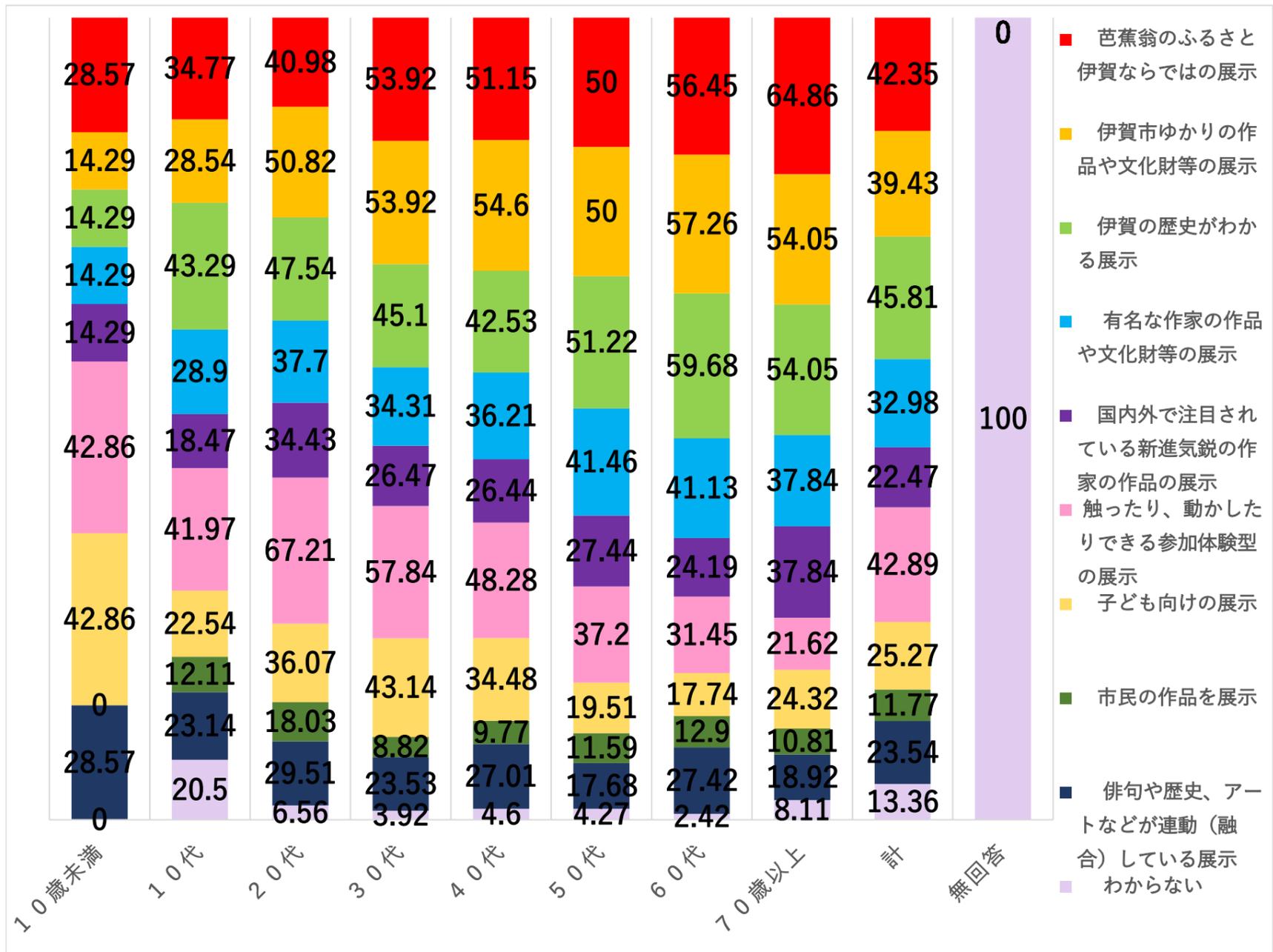
「伊賀の歴史がわかる展示」と回答した人の割合が、15.1%と最も高く、次に、「触ったり、動かしたりできる参加体験型の展示」14.2%、「芭蕉翁のふるさと伊賀ならではの展示」14.0%、「伊賀市ゆかりの作品や文化財等の展示」13.0%となりました。※主なその他の回答：美術博物館は必要ない（8件）、忍者（4件）、芭蕉（3件）、伊賀焼・元永定正・化学・デジタル（近未来的）（2件）、古川タク（1件）



【年齢別】

10代から30代は、「触ったり、動かしたりできる参加体験型の展示」と回答した人の割合が高く、40代以上は「芭蕉翁のふるさと伊賀ならではの展示」や「伊賀市ゆかりの作品や文化財等の展示」と回答した人の割合が高いことがわかります。また、30代から40代は、「子供向けの展示」と回答した人の割合が他の年齢に比べ高いこともわかります。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	
芭蕉翁のふるさと伊賀ならではの展示	2	28.57%	290	34.77%	25	40.98%	55	53.92%	89	51.15%	82	50.00%	70	56.45%	24	64.86%	0	0.0%	637
伊賀市ゆかりの作品や文化財等の展示	1	14.29%	238	28.54%	31	50.82%	55	53.92%	95	54.60%	82	50.00%	71	57.26%	20	54.05%	0	0.0%	593
伊賀の歴史がわかる展示	1	14.29%	361	43.29%	29	47.54%	46	45.10%	74	42.53%	84	51.22%	74	59.68%	20	54.05%	0	0.0%	689
有名な作家の作品や文化財等の展示	1	14.29%	241	28.90%	23	37.70%	35	34.31%	63	36.21%	68	41.46%	51	41.13%	14	37.84%	0	0.0%	496
国内外で注目されている新進気鋭の作家の作品の展示	1	14.29%	154	18.47%	21	34.43%	27	26.47%	46	26.44%	45	27.44%	30	24.19%	14	37.84%	0	0.0%	338
触ったり、動かしたりできる参加体験型の展示	3	42.86%	350	41.97%	41	67.21%	59	57.84%	84	48.28%	61	37.20%	39	31.45%	8	21.62%	0	0.0%	645
子ども向けの展示	3	42.86%	188	22.54%	22	36.07%	44	43.14%	60	34.48%	32	19.51%	22	17.74%	9	24.32%	0	0.0%	380
市民の作品を展示	0	0.00%	101	12.11%	11	18.03%	9	8.82%	17	9.77%	19	11.59%	16	12.90%	4	10.81%	0	0.0%	177
俳句や歴史、アートなどが連動（融合）している展示	2	28.57%	193	23.14%	18	29.51%	24	23.53%	47	27.01%	29	17.68%	34	27.42%	7	18.92%	0	0.0%	354
わからない	0	0.00%	171	20.50%	4	6.56%	4	3.92%	8	4.60%	7	4.27%	3	2.42%	3	8.11%	1	100.0%	201
人数	7		834		61		102		174		164		124		37		1		1504



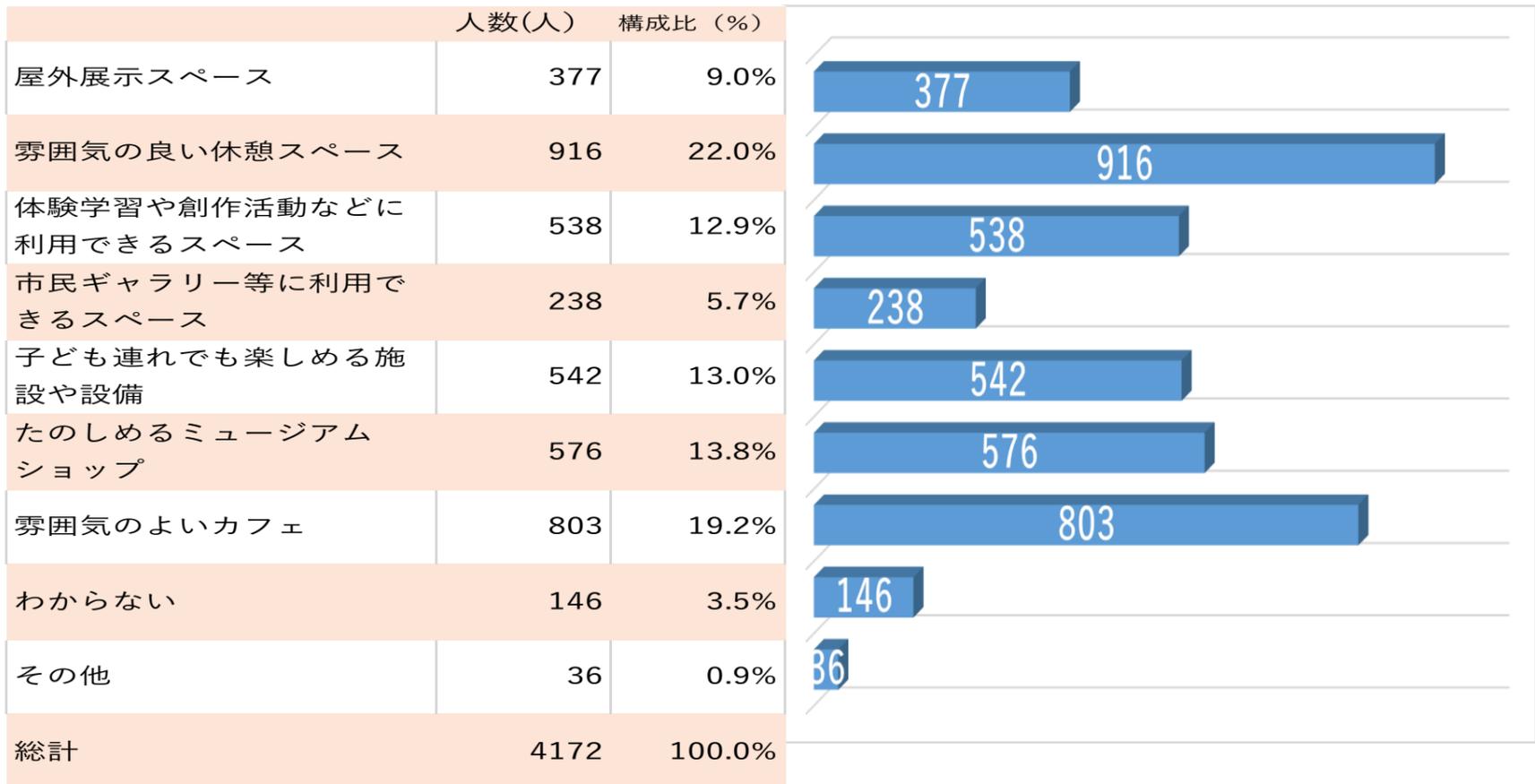
美術博物館で展示室以外でどのような機能があるといい

【問】

美術博物館の展示室以外でどのような機能があると良いと思いますか（複数回答可）

【アンケート結果概要】

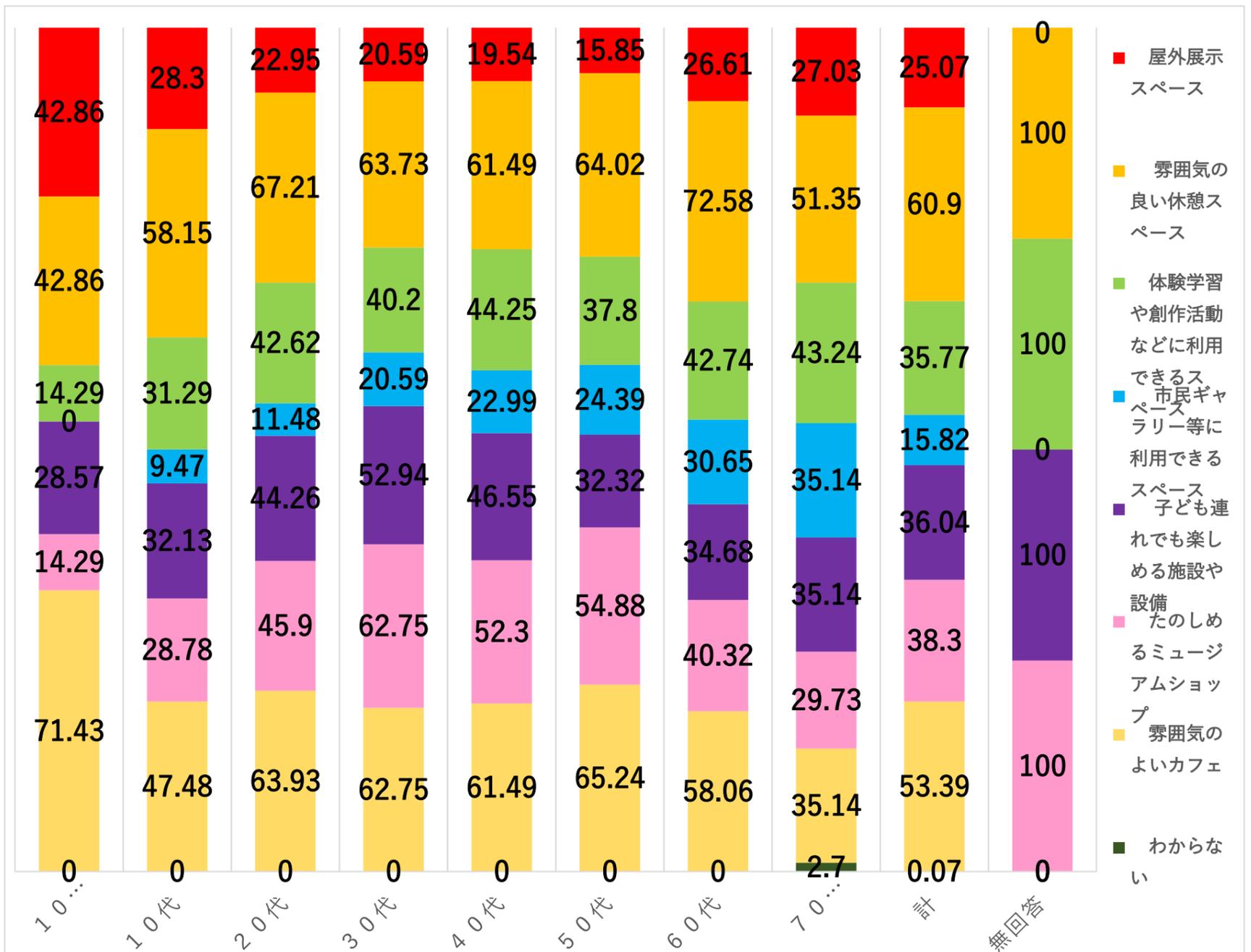
「雰囲気の良い休憩スペース」と回答した人の割合が22.0%と最も高く、次に、「雰囲気の良いカフェ」19.2%、「たのしめるミュージアムショップ」13.8%となりました。また、「体験学習や創作活動などに利用できるスペース」や「子ども連れでも楽しめる施設や設備」と回答した人も高い割合を示しています。※主なその他の回答：貸しギャラリー、資料閲覧調査ができる図書室、開放された休憩スペース（公園）、学習スペース、プラネタリウム



【年齢別】

全ての年代で、「雰囲気の良い休憩スペース」「雰囲気の良いカフェ」「たのしめるミュージアムショップ」「体験学習や創作活動などに利用できるスペース」「子ども連れでも楽しめる施設や設備」と回答した人の割合が高く、年代による違いは少ないことがわかる。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計
	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	
屋外展示スペース	3	42.86%	236	28.30%	14	22.95%	21	20.59%	34	19.54%	26	15.85%	33	26.61%	10	27.03%	0	0.0%	377
雰囲気の良い休憩スペース	3	42.86%	485	58.15%	41	67.21%	65	63.73%	107	61.49%	105	64.02%	90	72.58%	19	51.35%	1	100.0%	916
体験学習や創作活動などに利用できるスペース	1	14.29%	261	31.29%	26	42.62%	41	40.20%	77	44.25%	62	37.80%	53	42.74%	16	43.24%	1	100.0%	538
市民ギャラリー等に利用できるスペース	0	0.00%	79	9.47%	7	11.48%	21	20.59%	40	22.99%	40	24.39%	38	30.65%	13	35.14%	0	0.0%	238
子ども連れでも楽しめる施設や設備	2	28.57%	268	32.13%	27	44.26%	54	52.94%	81	46.55%	53	32.32%	43	34.68%	13	35.14%	1	100.0%	542
たのしめるミュージアムショップ	1	14.29%	240	28.78%	28	45.90%	64	62.75%	91	52.30%	90	54.88%	50	40.32%	11	29.73%	1	100.0%	576
雰囲気の良いカフェ	5	71.43%	396	47.48%	39	63.93%	64	62.75%	107	61.49%	107	65.24%	72	58.06%	13	35.14%	0	0.0%	803
わからない	1	14.29%	127	15.23%	2	3.28%	3	2.94%	3	1.72%	4	2.44%	2	1.61%	4	10.81%	0	0.0%	146
人数	7		834		61		102		174		164		124		37		1		1504



美術博物館でどのような活動に力をいれたらいい

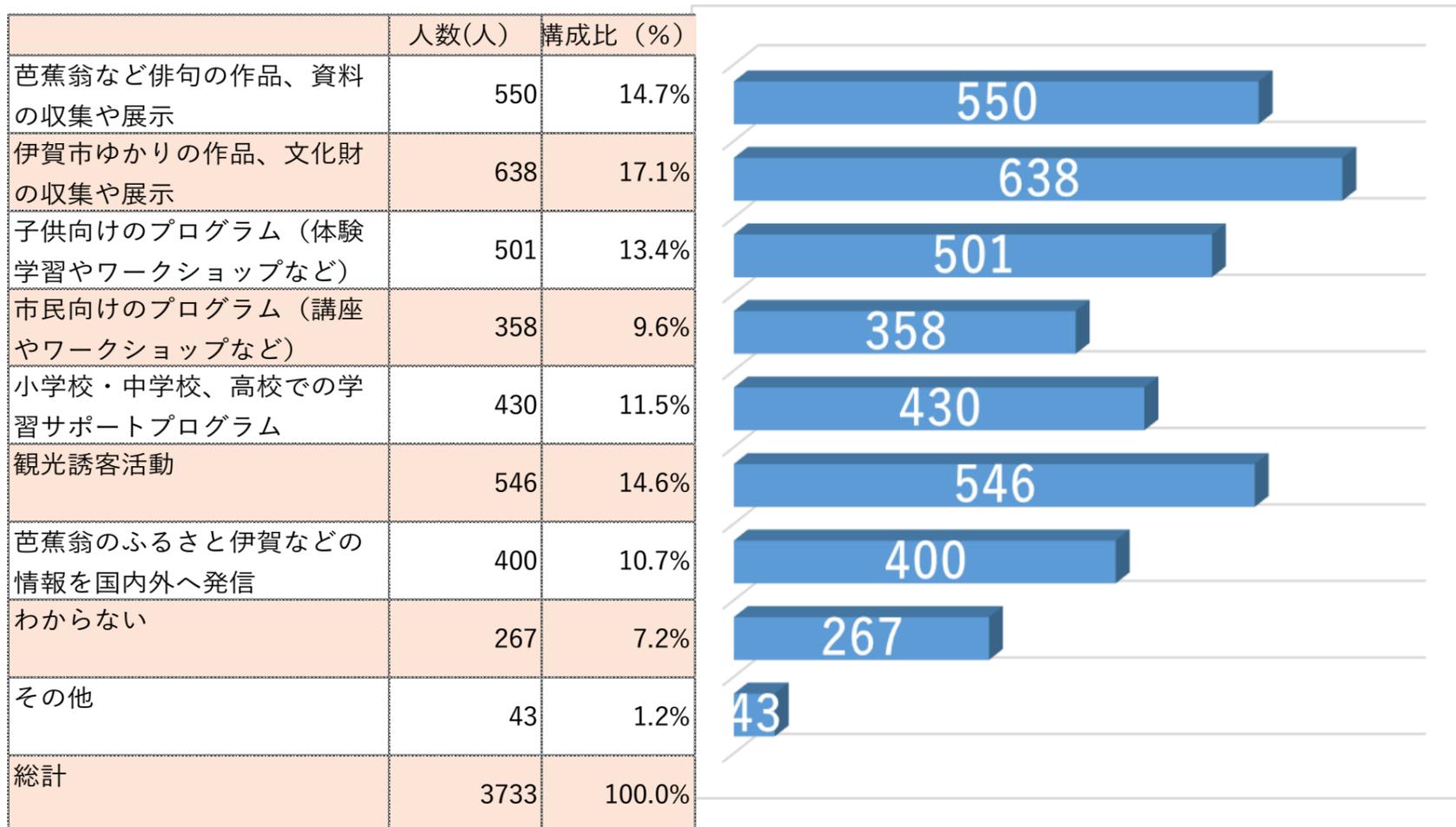
【問】

美術博物館の活動について、どのような活動に力を入れるべきと思いますか（複数回答可）

【アンケート結果概要】

「伊賀市ゆかりの作品、文化財の展示」と回答した人の割合が17.1%と最も高く、次に、「芭蕉翁など俳句の作品、資料の展示」14.7%、「観光誘客活動」14.6%となりました。また、「子供向けのプログラム（体験学習やワークショップなど）」や「小・中学校、高校などでの学習のサポート」と回答した人も高い割合を示しています。

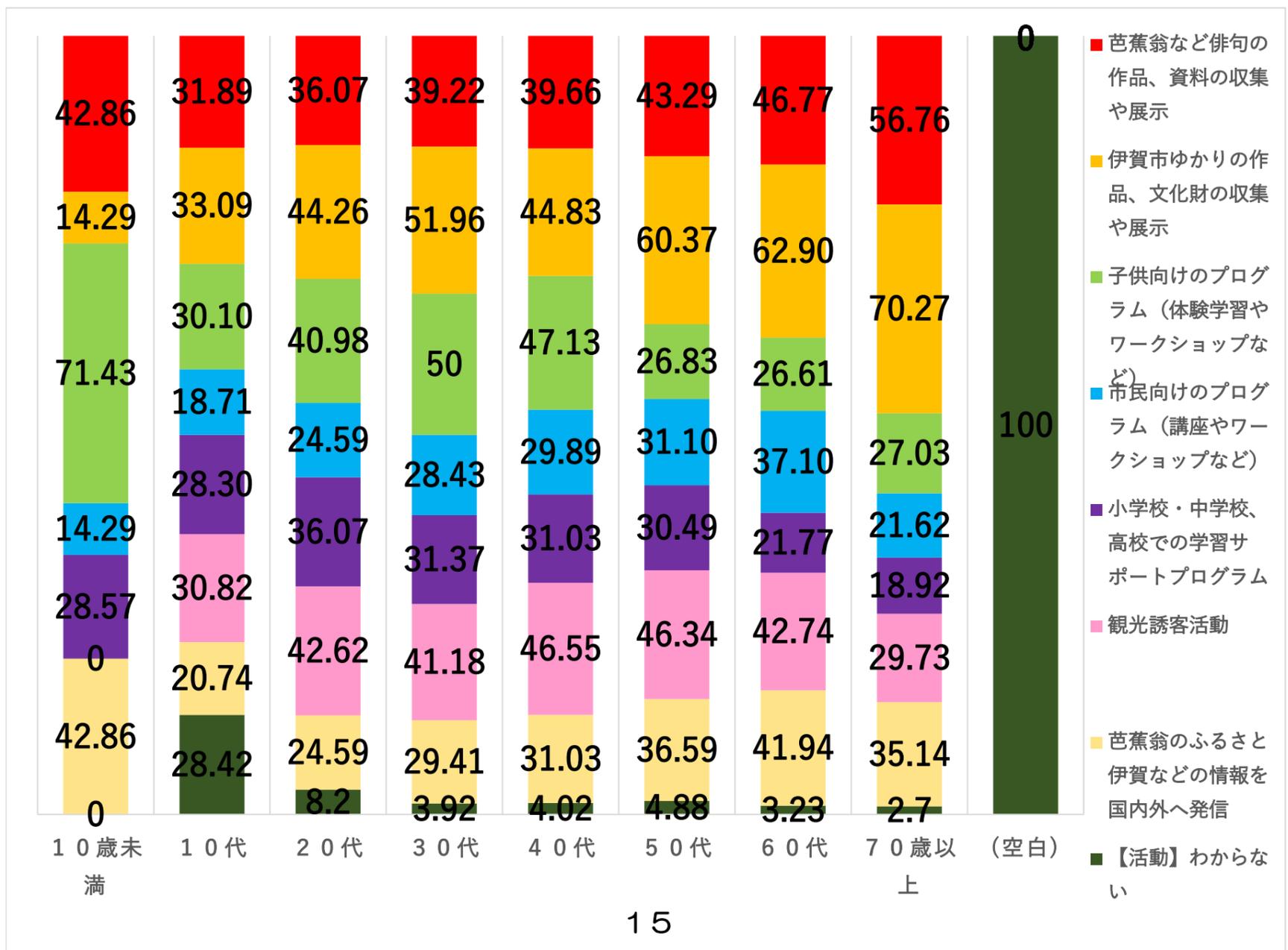
※主なその他の回答：榊莫山、元永定正、田槇なお、伊藤尚美、巨大なモニュメント（青森のあおもり犬のような）、科学館、昆虫館



【年齢別】

全ての年代で、「伊賀市ゆかりの作品、文化財の展示」「芭蕉翁など俳句の作品、資料の展示」と回答した人の割合が高く、年代による違いは少ないことがわかる。30代から40代は、「子供向けのプログラム（体験学習やワークショップなど）」と回答した人の割合が他の年齢に比べ高いこともわかります。

	10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70歳以上		無回答		計 回答数
	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	
芭蕉翁など俳句の作品、資料の収集や展示	3	42.86%	266	31.89%	22	36.07%	40	39.22%	69	39.66%	71	43.29%	58	46.77%	21	56.76%	0	0.0%	550
伊賀市ゆかりの作品、文化財の収集や展示	1	14.29%	276	33.09%	27	44.26%	53	51.96%	78	44.83%	99	60.37%	78	62.90%	26	70.27%	0	0.0%	638
子供向けのプログラム（体験学習やワークショップなど）	5	71.43%	251	30.10%	25	40.98%	51	50.00%	82	47.13%	44	26.83%	33	26.61%	10	27.03%	0	0.0%	501
市民向けのプログラム（講座やワークショップなど）	1	14.29%	156	18.71%	15	24.59%	29	28.43%	52	29.89%	51	31.10%	46	37.10%	8	21.62%	0	0.0%	358
小学校・中学校、高校での学習サポートプログラム	2	28.57%	236	28.30%	22	36.07%	32	31.37%	54	31.03%	50	30.49%	27	21.77%	7	18.92%	0	0.0%	430
観光誘客活動	0	0.00%	257	30.82%	26	42.62%	42	41.18%	81	46.55%	76	46.34%	53	42.74%	11	29.73%	0	0.0%	546
芭蕉翁のふるさと伊賀などの情報を国内外へ発信	3	42.86%	173	20.74%	15	24.59%	30	29.41%	54	31.03%	60	36.59%	52	41.94%	13	35.14%	0	0.0%	400
わからない	0	0.00%	237	28.42%	5	8.20%	4	3.92%	7	4.02%	8	4.88%	4	3.23%	1	2.70%	1	100.0%	267
人数	7		834		61		102		174		164		124		37		1		1504



通いたくなる美術博物館とはどのようなもの

【問】

みなさんが、通いたくなる美術博物館とはどのようなものだと思いますか。こんな場所で、こんな使い方、こんな展示、こんな活動、こんなイベントなど、なんでも結構です。

【アンケート結果】

次ページ以降

自由記載

1	<p>去年、三重県立美術館での元永定正さんの特別展に行きました。すごくよかったです。なぜこれが伊賀市で出来ないのかと疑問に思いました。(崇広堂の展覧会も行きました。そちらもよかったです。)そもそも県立美術館や県立博物館は津市にあってなぜ伊賀地域にないのでしょうか。県立病院も県立図書館もサンアリーナもこどもの城も農業大学校も青少年センターも少年自然の家もなぜ伊賀地域にないのでしょうか。</p> <p>今回、伊賀市が美術博物館をつくるということですが、まずは県立でつくるよう県に投げかけるべきかと思います。管理は伊賀市がするというので、もちろん経費は県持ちで。</p> <p>美術博物館をつくるなら、長居ができる広いゆったりとした場所が良いです。観光で来ても半日は過ごせるくらいの魅力ある建物、内装、展示、周囲の展望、ミュージアムショップ、屋外の遊具、これらに一体感があるものが良いです。それらを勘案すると、ゆめが丘の森林公園内がよいと思います。県立での建設が断念されても、森林公園を県からタダで貸してもらおうか、譲渡してもらおうかしてでもよいと思います。元永定正さんの作品を中心に、それらをモチーフにした遊具があるなど子どもが楽しめるものが理想です。</p> <p>あとは、伊賀は忍者もあるので、科学館も足してほしいと思います。科学館(物理)は子どもたちに必要です。あまりたくさんないので周辺からの来市も期待できます。忍者と科学は相性が良いと思います。通いたくなります。よろしくお願いします。</p>
2	<p>歴史的文化等の文化財の適切な施設での保存展示は現在の私たちの使命であると思います。</p> <p>場所においてはやはり観光地区の中心部に置くことが必須であり、伊賀上野場内に十分可能ではないでしょうか。</p> <p>建物的に言えばデザインに優れたもので、光を取り入れた内外観、第一印象のインパクトのあるものを希望します。</p> <p>しかし、建設物・設備の規模により、建設費、維持費等が問題となってきますが、財政・市民の負担にならないよう望みます。</p>
3	<p>伊賀市で見つかった歴史的に価値のある文化財にも関わらず、現在、適切な設備、技術、知識を持った人材が無いことを理由に、他の美術館、博物館に所蔵されているものを伊賀市の美術博物館で展示、管理ができれば、観光客を集める事ができる。</p> <p>又、イベント的に他の美術館の所蔵品や有名作家の作品の展示会が行われたら好きなイベントの時は何度も行きたいと思います。</p> <p>もし今、美術博物館があれば、大河ドラマにあやかり、家康の伊賀越えに関する資料展示等も良いかも知れません。</p>
4	<p>市民の自慢となるような施設にしていきたい。</p> <p>ここになれば、伊賀市の良いもの、大切なものが、よくわかる場所になってほしい。</p>
5	伊賀の歴史をシネマ風に
6	<p>場所は利便性に富む忍者市駅周辺。使い方や展示は、将来の変更にも柔軟に対応できるものハコがあると思います。活動やイベントは、他と美術館や博物館、芭蕉関連施設とも連携したり、体験型を増やすなどして、国内外にもっと積極的に発信していくほうが良いと思います。世界的にメジャーな芭蕉や忍者を活かしたい。</p>
7	芭蕉をもっとアピールしてください。現状、国内の芭蕉に関する施設の中で伊賀市が最も寂しい施設となっている。
8	<p>ぜひよいものをつくってほしいと思います。そのためには、議会や市民の意見を聞かずに、職員の皆さんがこれだと思ふものを自信を持って作ってください。今の旧の市役所庁舎のやつも議会や市民の意見を聞こう聞こうとしてとても心配です。市民の意見なんて、ただの今の感想であり、未来を見据えたものにはなり得ません。絶対に市民の意見は聞かないでください。</p>
9	<p>美術博物館には敷居が高くて入りにくいという方も気軽に来さきっかけになるような、カフェや喫茶スペースがあれば良いと思います。(名前は分かりませんが、鈴鹿の人形屋さんは閑散期の夏の間かき氷を販売されていて、行列ができるほど大盛況なようです)</p>
10	<p>さきほども書きましたが、遠くからでもわざわざここに来る価値があるものになるといいなと思います。</p> <p>常設展示のほかに企画展示の充実は行きたくなると思います。</p> <p>例えば、TSUTAYA岡森書店さんがよくされてるような有名な絵本作家さんがきてくれる、その絵本作家さんの絵本の展示などです。また芭蕉さんのことなら他県にあるものよりずっと詳しく興味深いものにしてほしい、元永さんや榊さんの作品もたくさん見られると行きたいなあとあります。やっぱり伊賀市やからこれだけ本物があるんやなあ、と質と量を兼ね備えたところには行ってみたいかなと思います。県立のようにシャガールの絵は揃えられないかもしれませんが、看板的な絵画があるのは、それを見に来る方もいると思うので何点かあればうれしいなあとおもいます。</p>
11	<p>風景画が好きなので様々な場所の景色、四季を感じられる景色、夕焼け、夜空、朝方などの展示があれば観に行きたくなります。駅から歩いてすぐのところに美術館があれば立ち寄りやすいなって思います。観光地のすぐ近くにあれば寄って行く人も増えるかなと思います。</p>
12	<p>伊賀市は広いし、交通の便も良くないので、誰もが気楽に美術博物館に行けるような、送迎のバスなどの交通手段を考える必要があると思います。</p> <p>伊賀市に住む海外の人たちも興味を持つ展示物やイベントもあると良いと思います。</p>

13	絶対に美術館はいらない、むしろもっと他に税金を回してほしい完全に無駄！するならある建物を拡張するかリノベーションして少しでも節約して下さい、もっと市民にお金を回す努力をして下さい、
14	併設のカフェがあり、ゆったり外でもピクニックとか出来るくつろげる場所があって子供連れでも気軽に入れる雰囲気のある場所が別で作られていると良いなと思いました。
15	伊賀出身の作家（榊莫山、元永定正）の作品にふれる機会があると良い。
16	伊賀と関連しそうな漫画やアニメ（忍者）とのコラボレーションをしたら、外国の方も興味を持ってくれそう。カフェやレストランを併設して、アートなグルメがあると面白そう。
17	伊賀市の歴史を深く学べる展示
18	今ある施設を整備、PRして下さい。無駄な箱物は作らないようにして下さい。トイレに1億円もかけるようなバカなことは二度としないで下さい。伊賀市はそんなに財政に余裕はありません。
19	自然色公共交通機関だけでなく、駐車場もあり。 博物館が良くても、行きにくい、せせこましいのは、嫌です。
20	デートでも行ける、オープンな美術館
21	伊賀市の歴史や文化財や伊賀市ならではの展示や体験があれば良いと思う？
22	伊賀は大都市のように美術館や博物館だけのために他府県から人が来る街ではないと思いますが、魅力的な企画があれば、「この展示があるのなら近くに〇〇もあるし観光がてらに行ってみよう」と思わせる自然や文化があります。立地は必ずしも街中でなくてもいいと思います。地元の人も他地域、他府県の人にも「今回秋に来たから、次は春に来てみようか」といった施設ができたと思います。
23	必要性を感じない
24	伊賀市の歴史がわかるいべんと体験型の展示。
25	なぜ美術博物館が必要なのか？ ミュージアム青山讃頌舎は入場者がほとんどおらず、人件費や維持費が多くかかっており赤字であると思います。 また、税金を使ってそんなものを作り赤字を増やすのですか？ 黒字化できる明確な計画等を示してから作るべきである。 美術博物館を作って観光客でも増えるとお考えですか？ このような政策をしているようでは、伊賀市は終わりですね。(笑)
26	常設美術以外に、1年に1回でも良いので、有名な作品の展示。キュレーターの手腕と、予算にもよるでしょうが、他県からでも人を呼べるような作品を展示してほしい
27	文字がたくさん掲示は興味が薄れるので、シンプルで見やすいエリアと詳しく説明してくれるエリアの区別があればいいなと思います。
28	忍者と芭蕉にまつわる展示、誰もが知る人物に関する展示、観光につながるもの
29	街中であって、気軽に行きたい。 市民参加型がなじめて良いと思う。
30	市の身の丈にあった適切な規模感で、代わりに伊賀や周辺地域の文化などに関するならではの研究や展示を地道に長期進めているような施設ならば、支援の気持ちが湧く。

31	気楽に行ける場所、施設
32	普段使いできる落ち着いたカフェがあり、そこをきっかけに足が向くような作りになっている。 リピート重視なら、市民割があった方がいい。 Wi-Fiも完備。デジタルスタンプラリーや展示物との連動ができれば。 田舎はどこでも少しすると職員やスタッフと軽口きくようになって、自分たちが主という顔でのさばり始める人が現れる。他の人は足が遠退いてしまうが、そういう人たちは自分の居場所があればいいだけ。そこを避けるためにも一定の距離感をもって静かに過ごせるという空間作りが大事。
33	市民や観光客が集まってくるので、自然の中に位置していて、どなたでも気軽に入館できる博物館に。また、ギャラリーでは、ミニコンサートができる雰囲気がいいですね。
34	ワークショップや講座など、色々なイベントがあれば遠くても通いたい。
35	伊賀の土地に根付いた雰囲気の自然と調和した美術館が良いと思います。 カフェなども映えを意識したものを追求するのではなく、伊賀や周辺のお茶を使った東京にある「櫻井焙茶研究所」のようなお茶だけに特化したカフェなど
36	著名な芸術家の作品が観たい。 ここでしか買えないグッズが欲しい。
37	入場料があまり高くなくて、見たい展示を何回でも見に行ける所 屋外展示を見ながらゆっくりお茶出来るとうれしい
38	はじめて伊賀を訪れた人を満足させる常設展と、リピーターも満足させる企画展と両方が必要。展示を見たあとさらに学びたい人のために、関連書籍を扱ったミュージアムショップもあれば良い。今の芭蕉翁記念館はラインナップがいまいちだと思う。
39	常設展示だけでなく企画展示の入れ替えで魅力ある作家さんや、有名画家の展示なども取り入れてもらえると通いたくなります。
40	流行りものも取り入れつつ、若い人も興味持てるような美術博物館。 有名な人にも、来てもらう。
41	市内外問わず、県内あるいは国内のファンが興味をもって訪れる展示イベント
42	年に何回か、展示内容が変わったり、今しか見れない特別展があったり、伊賀焼き体験イベントもどうでしょう？
43	歴史関係
44	明確に黒字経営が可能であるというビジョンが無いのであれば、「伊賀市民の宝物」ではなく負債にしかならないので、文化財や美術品のためにも売却すべきです。 ゴッホの様なその作品だけで集客できるような物は無いので、無機質な美術館では作品の魅力による来訪の動機を作る事はできないでしょうから、例えば、古民家を改修し、喫茶を楽しみながら美術品を愛でる空間を提供しては如何でしょうか。また、定期的にクラシックや和楽器のコンサートを催してはどうでしょうか。 また、複数階層のサブスクリプション制度を作り、割引券の発行はもちろんですが、インターネットから所蔵品全ての3D画像データと作品解説(できれば音声読み上げや動画)を閲覧できるようにしたり、会員のランクによっては来訪時に学芸員が同行し解説してもらえるサービスや、最上級会員は席の予約とその席に展示する美術品を指定できる等の特別な特典を設けてはどうでしょうか。 施設を新設するのであれば、最近では没入型展示会が注目されていますが、こういったARやVRを活用した展示手法や、今後出てくる最新の展示手法を速やかに導入できたり、来場者のアンケート結果からこまめに最適化していけるような拡張性の高い施設にすべきだと思います。 いずれにしても、顧客に対し特別感を提供し、口コミで友人知人に広めたいと思わせ、できるだけ負担感を少なくより多く支出してもらう仕組みが必要です。十分な収益活動無くして継続的な魅力の提供も美術品や施設の適切な管理もできません。 それ以外では、伊賀市在住や伊賀市にゆかりのある現役アーティストの特別展やライブパフォーマンス、地元の学生による作品展等の企画があれば市民からも親しみやすい施設になるのではないのでしょうか。
45	入場料低価格に設定して、リピーターの集約、年間パス設定、市民税を納付している伊賀市民に恩恵があるように年間に数回無料入場できる日を設定等まずは、なんのために施設を建てるか？を考えて進める

46	常設作品だけではなく、 企画展などを計画する事で 広く関心を集める試みが必要だと思います
47	観光客のみならず伊賀市民が自由に入れて広いスペースがあり外観もおしゃれな 憩いのあるところ
48	私の中では、美術館や博物館は神社やお寺に似た感覚です。上手くお伝えできないですが、ただ並んでいるのではなく、作品を通して季節を五感で感じることができ、新たな発見を感じる場所であると思います。中之島美術館のようなスタイリッシュな美術館もいいでしょうし、21世紀美術館のようなトリックな要素も取り入れるのも、素敵だと思います。 三重県美のような、薄暗いのではなく、明るく自然の光で作品を楽しみたいです。カフェも集客には、重要な要素のひとつです。古いものや、現代アート(元永先生等のような)も取り入れた、歴史ある伊賀市ならではの美術館を期待したいです。
49	岡山県倉敷市の大原美術館を訪れた時、平日で小学校の団体が見学に来ていました。伊賀にもこのような美術館があればと思いました。敷地も広く、別館もあり、古典的なものから、前衛的なものまで、充実して、何度も訪れたい美術館でした。 周辺の町並みや施設とも調和し、美観地区として街全体が賑わい、成り立っています。リピーターも多いただろうし、地元の人も自慢に思う街でしょう。大原美術館は、その昔、地元の名士の個人的尽力によって出来たものなので、現在の公共施設を同様に考えるわけにはいきませんが、市民のために使うべき多額の税金を投入し、同じく市民の財産である土地を使って、美術博物館をつくるのであれば、中途半端なものではなく、行政がしっかり身を入れた、この先何百年も遺せるような自信を持てるものをつくってください。そうでなく、ただ昨今の流れを汲んだ未透視の甘い、観光対策でつくろうとするなら、今、物価高などで生活が精一杯の殆どの市民は納得しないと思います。 でも恐らく、立派なものをつくっても、今の市民は納得どころか、逆に余計に不満を持つだろうとも思います。 そう考えた場合、今回の美術博物館ありきの計画でなく、まず市が進めることは、市全体の見直しや立て直しではないでしょうか。 市街地全体がよくならなると、観光対策にもなりません。商店街の活気を取り戻す工夫や、公共交通機関を利用しやすい環境づくりなど、先に課題をそこに向けるべきだと思います。 市街地と、郊外や旧郡部との格差感の解消も必要と思えます。様々な廃止や民営化などがある上での美術博物館設立は、行政が本当に市民の方を向いているか不信に感じるのではないのでしょうか。 田舎を街のように開発して平等にという意見ではなく、むしろ自然保護を願っています。それによって、さらに伊賀のよさを発揮でき、街との連携などで、観光客誘致にも繋がると考えています。 そのように、伊賀には、本当に隅々まで、昔も今も素晴らしいものに溢れています。 それを活かさずにはいませんが、今のところ市民はほぼ落ち着いて暮らしているのが、伊賀の良さにも思えます。 まず、今の市民のこの暮らしを守ることを一番に頭に置いた上で、さて、未来を見据えた対策を立てましょう。そして、伊賀の良さを大切に活かし、市内外の人と分かち合ひましょう。そうした気持ちで、美術博物館のあり方、観光客誘致の目指し方を考えていただきたいと思っています。最近、周りから聞こえる多くの市民の声でもあります。 私自身は、他の問題が解消された上なら、伊賀に美術博物館ができることは、以前から願う嬉しいことです。 本来なら、ぜひつくっていただきたいです。
50	伊賀市は生涯学習活動への取り組みが消極的だと感じています。 伊賀市には多くの文化財や資料、作家の作品をはじめ多くの美術品博物館資料があり、また、若い方々も頑張っておられます。 美術博物館では、それらを発信する学芸員やスタッフを育成し、誰もが学び楽しめる場を作っていただきたい。
51	伊賀市ゆかりのものだけで美術博物館の運営維持、集客は難しいと思います。 美術館周辺にバスも停まれる駐車場は必須と思います。 外国人観光客向けとして忍者市である伊賀市として忍者についての資料を一か所に集め常設展示があればいいと思います。 見るだけでなく忍者が使っていた道具のレプリカに触れる（忍者刃等の危険なものの刃はつぶしておく）といいと思います。 また近くに忍者の体験施設があればより相乗効果が期待でき忍者の土産物を一緒に販売する。 日本人向けでは伊賀市民、伊賀周辺の人達は勿論のこと他府県の人興味をもって来てもらえるように期間限定で開催される日本、海外問わず行ってみたいと思える展示会（ループル美術展等）開催が必要と思います。 芭蕉さん、伊賀市ゆかりの美術館では伊賀市民は美術館にわざわざ行くことが少なく、伊賀市民としては血税での建設、運営費は払いたくないです。 伊賀市の祭りの展示があってもいいと思います。 その際は神輿を担ぐ、鬼行列の衣装を着れる等、大塚国際美術館のように視覚だけでなく触覚で感じる事が出来る体験型の美術館でもあっていいと思います また現代技術の3Dマッピング、映像を使った展示があってもいいと思います。
52	例えば、上野森林公園のような場所にあつて、建物内で常設展示や企画展を行い、外にも触れる展示物が点在し、見たり触れたりしながら散策できる。子どもが登ったりできるものや、椅子のような展示品に座って休憩したりできるもの。
53	触ったり体験したりできるコーナーがあればいいなと思います。学校の社会見学で行って、詳しく話が聞けるような制度があつたら嬉しいです。
54	伊賀市が誇る忍者、上野城、芭蕉などについて詳しく面白く学べるブースがあればいいなと思いました。
55	インスタレーション作品等目を引くもの。 芭蕉さんだけでなく、元永定正さんの作品もおいてほしい。 スタイリッシュな感じがいい。

56	一回限りではなく何回も訪れたいようになるように、展示プラス大人も子どもも楽しめるワークショップの開催をする。 文化に触れた後に、ゆっくりくつろげるようなカフェと伊賀ならではのミュージアムショップを併設する。
57	亀山市のように、図書館と展示が一緒の施設にあると、一緒に見学できるので良いと思います。展示だけだと中々行きにくい。
58	無駄遣いしたと思われたい、市民に喜んでいただける施設になればいいと思います。
59	3D体感映像
60	定期的にテーマに沿っての展示があるもの。常設展示のみのもものでは意味がありません。
61	ただ展示するだけではなく3Dやプロジェクションマッピングなどとり入れた体験・参加型の施設になってほしい。
62	伊賀に関する展示物を中心に 子供から大人までが楽しめる場所であってほしい
63	金沢美術館のようにトリック的不思議な感覚の展示。チームラボのようなさわられる映像、参加型の美術館がいいです。
64	静かで自然な明るさが取り入れてあって、緑が多く、市役所方面などの車の少ないところに建ててある美術博物館
65	上記とも重複しますが、伊賀市の美術博物館行政は芭蕉と比較的近代の文芸のみに偏っており、ターゲットも不明瞭に思います。公金を投入する訳ですから、「美術品の保管」に囚われず、ある程度の集客や教育的意義を持たせる必要があると思います。そのためには、他と同様の美術展示よりも、科学館や昆虫館のような理系・科学分野の展示施設を企画・建設した方が有意義ではないかと思ます。伊賀市近辺にはそういった施設は少なく、科学館ならば大津、昆虫館なら榎原まで足を運ぶ必要があります。伊賀市内でそういった展示を見られることがあれば、非常に助かります。子どものためにも、ぜひとも科学分野の発展に寄与されることを期待しています。
66	気兼ねなく訪れることができ、知的好奇心をくすぐられるような内容の展示。
67	博物館に興味があるが、なかなか行く機会がない、きっかけがあれば是非行ってみたい。 博物館の周辺にある観光施設、神社仏閣等のイベントと連携しては！
68	世界的に有名な展示物が定期的に鑑賞できる施設を期待をします。
69	安くて、どの年代でも楽しめる
70	公共交通機関でも気軽にアクセスでき、十分な駐車場も確保されている場所。一般市民でも観光客でも楽しめる、安らげる景色の良いスペース。展示物だけでなく忍者やいがグリオのショーができる舞台があればいろんな層の集客も見込めるのではないかと
71	なし
72	六甲森の音ミュージアムやポーラ美術館のような屋外展示も散歩しながら楽しめる施設。期間限定カフェメニューなども再度訪れたい理由になる。
73	自然豊かな広い静かな場所で、小さい子供でも楽しめる施設だと嬉しいです。最近、MieMuや琵琶湖博物館に行きましたが、2歳の子供でも楽しめるような体験展示室があったり、展示のところどころに触ったり動かしたりできる展示があったり、外に広い広場があったりで非常に楽しめました。小さい子にとっては俳句などの展示はつまらないかもしれないので、子供が触ったり動かしたりできるような展示がたくさんあればいいなと思います。

74	城下町ホテルのような歴史的建築物を活用した分散型美術館はどうか。 例えば、崇広堂、赤井家住宅、北泉邸など。 複数の歴史的建築物を活用する事で、まち歩きもしながらまちの魅力に触れられる。
75	銀座通りのトイレのようなセンスのない空間だと悲しいです。心地よい空気感を感じれる空間で、市民の視座が開かれるような展示と空間を期待しています。 個人的には伊賀で活躍されているやまほんさんやk-toolさんなど県外からもお客さんの多いお店の方の監修が入っている空間だといいなあと感じます。 また以前、開催されていたマルシェなどが 駅前でなく、お洒落なスペースで行われれば多くの人が集まる場所になるのではと思います。
76	定期的な目玉となるような展示があれば。
77	歴史が分かる物が展示してあるのはもちろんですが、近未来的な物と融合した展示があると、行きたいと思います。 美術館は全国にいっぱいあるので、それらに勝つためにも独自の美術館にするべきです。
78	静謐で落ち着いて鑑賞できる空間、交流体験、研修等ができるスペース、子育て世代に配慮した機能等を有している施設。各世代の琴線に触れる展示替が、年4回以上行われること。
79	企画については、マニアックであってもいいので、しっかりと資料を揃えて大人も学べるものにしてほしいと思います。企画によって入場料に変動があってもよいと思うので、内容を充実させてもらいたいと思います。
80	そもそも美術館は何度も通いたくなるようなところではない。
81	滋賀県にある博物館のように見て触ったり楽しめる施設。
82	そもそもなところでの疑問として伊賀市が計画している施設は美術館なのか？博物館なのか？そこからだと思う。 アート作品にふれる感動が実感できる施設であること。常設展示にも工夫が必要。展示替えは最低四半期毎にしないと展示作品にも飽きがかかるし塵も積もる。 企画展示も尖ったモノでないと面白くない。どの世代を対象にしているのかわからない展示では集客は望めないし企画展は専門家の監修で行うべきである。役所主体の展示ではつまらないし興味が湧かないことが多い。
83	前市役所の場所を活用すべき。お城やだんじり会館もあるのにあの場所を観光施設にしないのはもったいない。
84	音楽フェスのようなイベント
85	歩く動線も大切だと思います。 ただ歩いて移動では無く、その最中にも展示や アートなどがあると楽しい
86	どこにでも有るようなありきたりの博物館ではなく 国内で伊賀市にしかないという独自性のある博物館にして欲しい
87	仮想空間（VR）を使って、当時（江戸時代）の伊賀の国を体験する。 又は、VRで芭蕉さんになり俳句を読んだ場所を巡る。
88	最近あちこちでアニメやゲーム、動画配信などのコラボをしている展示会を見るので、自分が通いたくなるとは限らないがうまく活用していくといいのではないかと思います。
89	工作などの体験

90	伊賀鉄道の本物の車両を置いて、資料館とする。
91	定期的な展示物の入れ替え なんでも鑑定団の鑑定士を呼んでイベント
92	ゆったりと静かな環境で鑑賞できる。 常設の美術品やグッズショップサイトコーナー。 定期的に学術的専門的な講演会が有り分かりやすく優しく語りかけるような講座。
93	公共交通も便利で無料駐車場も広く完備。 公共交通割引あり。 自然豊かに静かな立地で公園として広く、展示なくても普段でも地元人も観光客も誰もが楽しめる。 かつ、一人でもぼーっと、くつろげる場所。 カフェは必須！ 常設と展覧会と市民スペース。 講義も。 体験教室だけでなく長期の習い事できたら嬉しいです。色んな機材、工具、揃った工房、学校の美術室やアトリエみたいな。 定期的に講師呼んだり。 趣味で何かやりたくても場所も教わるきっかけもない。大人の部活みたいな事ができるフリースペース。 昔の家に眠っている物、断捨離で捨てられる前に鑑定してもらえれば告知してほしい。自己判断で捨ててポロポロでも歴史的貴重な物だともったいない。昔の手作りの日用品は技術的にすごい。説明付きで骨董品も文化財で利用。
94	基本的に全年齢対象というところをターゲットにすると、難しいと思う。 z世代と言われる若者は、SNS映えスポット的にする必要があり、芭蕉翁を中心にしているところで、入館者は見込めないと思う。 菘虫庵の近くを子供の頃よく通っていたが、人がいる気配がしなかった。 もう一度、伊賀市の文化財で、集客が見込めるのを検討した方が良い。
95	美的なモノを通して活気ある交流のはかれる場所。
96	NHKの奥の細道の講演をしておられた先生の連続講演は非常に有意義であったと思う。作品を見に来てくださる方だけではなく、あのように広く市民や市民以外の方に来ていただく勉強会などは有意義であると考えて。
97	日常の町並みから外れた、伊賀の自然の中にある美術館だと良い。
98	伊賀市は子育てに力をいれていると言いつつも、子ども(乳児)が親子で安全に楽しめる場所がほとんどない。子どもたち(乳児)が安全に屋内外問わず、芭蕉さんに親しみながら、安心して過ごせる施設や遊具、環境が整えられた場所があればよいと思います。 いろいろな美術館や博物館で絵本や子どもが興味を持ちやすい企画展がなされていたり、施設でも遊びながら学べる展示があったりするので全国のを調べられてはどうでしょうか？(エルマーのぼうけん展やかかぐのとも展素敵でした。) 山々に囲まれた伊賀の地でおもちゃ美術館があればよいと思います。木のおもちゃでおもいっきり遊べる場とても魅力的です。
99	楽器よるコンサート いろんな匠によるイベント
100	次世代を担う子供達が求める美術博物館を把握する為に、市内の各小中学校や高校等でワークショップを開催するなどして、これからの伊賀市を盛り上げていく市民のニーズを反映した施設にしてほしいと思います。 市民自慢の常人が集まる魅力のある施設になれば、市民のみならず、観光地としても繁栄するのではないのでしょうか。
101	現地まで行きやすく、展示品を鑑賞する目的プラス、そこに行きたいと思わせる何か…もう一度行ってみたいと思わせる何か… 来てくださる方を企画に当てはめるのではなく、来てくださる方が自らやってみたい、動いてみたいと思えるような環境設備がそこがあればと思います
102	天井が高かったり、広くて、ゆっくりできる場所。武家屋敷等での企画展も面白いですが、人が多いと圧迫感を感じるので…

103	<p>自身には子供がいないためどうしても大人目線になりますが、第一は当地ゆかりの文化財を見たい、学びたいという思いを満たせる施設であればと思います。イベントや期間限定展示に力が入っていれば、さらに定期的に訪問したくなります。</p> <p>施設単体では運営や維持管理、財務的に課題も大きくなるでしょうから、他の観光施設や文化施設、公園などと連動できるような地理関係であればなお良いかと。</p> <p>一方で子供時分に両親に連れて行って貰った地元（大阪）の美術館・博物館については今でも鮮明に覚えており、早い時期から当地について知り、学んで貰う機会がある事は素晴らしいと感じますので、Q8に子供向け展示も選んでみました。</p> <p>伊賀市はお城や古い町並みがあり有力な観光地の一つですが、電車の便が少し悪い事もありポテンシャルを発揮しきれていないように感じます。市民に愛される施設であり、観光の面でもトリガーになるような施設を期待しております。</p>
104	<p>同じ展示物では複数回見に行くことはまれになるので、定期的に入れ替え。また、子供向けのイベント（アクションショーなど）も組み入れ広報活動する。入館料は、ほかの施設と共用して高くなりすぎないように（1000円程度？）</p>
105	<p>忍者に関連する他の施設とも連携し楽しめるイベントがあれば良いと思う</p>
106	<p>遠くまで出向かなくても、有名作家の作品が展示されている。 常設展のほかに、定期的に違う展示がされている。</p>
107	<p>入りやすい場所伊賀だけしかない物展示</p>
108	<p>何度行っても楽しめるような参加型のイベントの開催。実際に俳句が詠まれた風景を連想させる空間作り。</p>
109	<p>有名な人物の作品が所蔵してある。ワークショップのような体験ができる。有名な建築家が建てた素敵な美術博物館。伊賀ゆかりのショップがある。</p>
110	<p>芭蕉さんと忍者関係の展示はそれぞれ既存の施設もありますが、ダイジェスト的にまとめて見られる施設があったらいいなと思います。伊賀焼も、丸柱の方は市街地からやや離れているので、街中にも焼き物を楽しめる場所があればいいなと思います。</p>
111	<p>子育てに就労にと手いっぱいなのに、お腹も膨れない取り組みに予算が当てられるだなんて、興味が持てない。</p>
112	<p>伊賀焼きの伝統工芸士の方たちの作品の常設展、販売</p>
113	<p>親しみやすい雰囲気の施設 入館料の市民割引制度 その他割引があると良い 駐車場が、広く利用しやすい事</p>
114	<p>ゆとりを持った造りにしてほしい。また、駐車場は有料でもいいので必ず併設してほしい。いろんな地方の市立の美術館で素晴らしいものがあります、そういったところを必ず参考にしてほしいです。例えば香川県の丸亀市立の猪熊弦一郎現代美術館、愛知県刈谷市の刈谷美術館、兵庫県伊丹市の市立伊丹ミュージアムなど。建物だけでなく、展示もこだわってほしい。現代はいい特別展をすると遠方からでも美術館ファンは必ず来ます（私自身そうです）、芭蕉は常設展程度にとどめ、伊賀市出身の元永定正さんや日根野作三さん、榊莫山さんをドーンと取り上げてほしいです。忍者なんてもってのほかです。</p>
115	<p>美術博物館はあまり行ったことがなく、イメージでは静かで畏まるような雰囲気。 一回行くと興味がなければ、二度と行くことがないと思うので、周辺でのイベントや子供連れで参加できるものがあればいいと思います。 遊具がたくさんある公園なども併設されていればいいと思います。</p>
116	<p>特にない</p>
117	<p>モダンな雰囲気の美術館</p>
118	<p>アクセスが良くて何回行っても新しい面白さがある美術博物館が出来れば楽しめると思います。</p>

119	駐車場が広い、トイレがキレイ、バリアフリーな施設 飽きないように期間限定の展示がほしい
120	?美術博物館と固執して位置付けしてしまうのは、いつもの箱物造りの感覚とまるで変わらない。毎回書くが忍者のルーツも調べない感覚で忍者市を掲げるから内容の無いものばらまきとなるのですよ。恥ずかしい。岡本市長はこんなことしか興味が無いのかね?
121	いつでも気軽に入れるところ。 暑い日に少し涼んだり、待ち合わせ場所に使えたり、ちょっと立ちよったときに展示を見られると嬉しい。 1日過ごせると、行ってみよう!となると思う。 カフェとショップはぜひ欲しいです。
122	気軽に行ける雰囲気。
123	上野市には上野公園があるのだからこれを活用すべき(できないものか?)だと思います
124	せっかくの伊賀の里なんで、緑がたくさんある場所に、ガラス張りの美術館みたいなを、作って欲しい。遠くても、魅力ある場所なら大変な思いをしても、人を呼ぶことができると思う。阿山ふるさとの森は、場所も良く、駐車場もそのまま使えるので、今の廃ったまま放置するなら、せっかくあるいい場所で利用するとか、伊賀市として無駄にならないように、考えて欲しい。道の駅も近くにあることやし、便乗して両方が流行ればなお良い
125	陶芸や日本画等和の展示物だけ展示しやすく、洋画や現代アートの展示に向けた駐車場もある展示施設が全く無く、伊賀市在住の若手のアーティストをもちたてるつもりがなく、将来性が見えない。その為、企画展も無い。どうせなら、若手アーティストが移住したくなるような環境を整える努力をしてください! 芸術は陶芸や芭蕉の歴史だけではなく、それだけでは、観光客や若者の誘致はできません。
126	子ども連れで大人も子どもも楽しめれば行きやすいと思います。 組紐作り体験は何度か行きましたが、子どもも出来るし、作った物が手元に残るし楽しかったです。
127	市街地で歩いて行けて、室内は、少し薄暗くて、静かな環境で見学する事ができる。
128	ゆったりとした空間 脱日常
129	初めだけではなく、リピーターが出る内容や癒しの環境重視で、観光誘致ができ、人が集まる場所であって欲しい。 イベントをするには駐車場の確保が必要だと思います。
130	展示内容としては伊賀の歴史をはじめ、伊賀にゆかりのある芸術作品を常設し、伊賀ならではの特色あるものを望みます。観光客だけでなく地元住民の憩いの場となるように、遊歩道や休憩スペースの充実とカフェやレストランも有れば多くの人に足を運んでもらえると思います。そして、そこに行けば写真を撮りたくなるようなフォトスポットはどうでしょうか。今市内にある忍者の壁画(?)もおもしろいと思います。
131	絵本作家や漫画作家の原画展
132	アクセスの便利な場所がいいと思います。
133	SNSでバズらせ宣伝する 観光客メイン 市駅周辺
134	伊賀市の施設は雑草がぼうぼうで蜘蛛の巣が張ってるイメージがあるので、どうせ作るのならきれいにいてほしいです。 また、美術博物館のみの収益で運営できるように合理性の高い計画の下、実施してほしい。北海道ドームの二の舞は嫌です。
135	月ごとに楽しめる催しをする アーティストを呼ぶ 絵描き教室を開く 有名アーティストの作品の展示など

136	あまり大きい建物でなく駐車場から入り口が近いと便利だと思います。少し遠くてもアクセスが便利だといと思います。
137	誰でもしている有名な展示物 7月31日に送って来て 8月2日迄に送信とは 普通企業ではツウヨウしません、日数には最低1週間は必要??
138	遊びや、レクリエーション要素をいっさい排除した、純粋な美術博物館。でないと、すぐに飽きられる。
139	特に思いつかない
140	明るく開放的 展示だけでなく気楽に立ち寄れる (有料と無料のスペースがある) 小さな子どもも安全に遊べるスペース(屋内屋外) 夏休み等子どもたちの学習や体験ができる(俳句の作り方や、芭蕉さんのこと、伊賀の歴史や文化、特産品などを教えてくれる)
141	私は、街道や城巡りをしているとりわけ中仙道などは古い町並みがあって素晴らしい城巡りに行っても街道巡りにいっても、その土地の古きを伝えているところはちゃんと観ます ただ、地元の展示やただの寄せ集めの展示物は観ません前述した富士山世界遺産センターや関ヶ原ミュージアムは本当に素晴らしいです(作るコストも高そうですが)大阪城名古屋城伊賀上野城とも中に入ってみるほどの価値はないと思いました(寄せ集め展示?)この三城は以前に行ったきりなのでその後はわかりませんが 伊賀上野は大阪名古屋新名神からの京都と場所のポテンシャルは悪くないと思う観光に来てもらえるきっかけとなる施設であって欲しい
142	無料借り切りイベント 例えば健常者以外使用
143	・美術館に関係したものを体験できる ・ワークショップ ・市民無料開放日 ・子供も楽しめる施設 ・一時保育してくれる
144	美術館必要がない
145	高齢者でも公共交通機関を利用して行くことの出来る場所 忍者ショーも観覧できると集客が望めるのではないかと思います。
146	間口は広く浅く、奥は深くできればいいなと思います。 例えば忍者ですが、入り口はドラマやアニメの印象から、だんだんと実際の忍者の活動や生活の様子に触れられるように誘導するような展示など。 また、美術館・博物館から、忍者体験施設に誘導する仕組みがあればと思います。 芭蕉さんが旅をした時の歩く速さをランニングマシーンなどで再現して(かなり速かったそうですね)体験してもらうなど、体験型のブースも面白いかもしれません。
147	一年間の企画展やイベントを事前に大々的にアピールしてMieMuのように安い料金で年間会員を募集してみてもは? 3つの施設を作るのなら共通入場券や共通会員券(お得な価格で)とかどうでしょう?
148	例えば車のある人は駐車場の充実度…無い人へは最寄り駅からの送迎バス等の充実度等があると、利用しやすいのではないかと思います。
149	若者を集客するのならやはり映えは欠かせないと思います。展示内容もちろんですが、雰囲気よかったりカフェがあったりワークショップが開催されたり見るだけではない要素も必要だと思います。人体の不思議展や矢沢あい展のような芸術だけではなく展示に期待します。
150	新進気鋭のアーティストや、芸能人アーティストの作品展示、俳句の大会のイベントや、カフェを併して、ドッグラン・BMX・スケートボードが出来る施設をつくり、カフェから眺められる、複合施設にしてはどうか?

151	県外出身で転勤で来て3年になります。 市内、特に上野を歩いていると、お城があったからか芭蕉に限らず旧市役所や書画骨董店など文化的な香りを感じますが、忍者ばかりでそのような落ち着いた伊賀を感じられないのが残念に思います。
152	一般的に美術博物館といえばその道の方が見に来るコアなものという感覚がある。さらに入館者の年齢は比較的高齢の方が多い。 しかしそういうものは全国に無数にあることから、やはりたくさん人に来てもらうには、ポップカルチャーやアンダーグラウンドなどの企画展や、若手のクリエイターの作品を展示したり、 ARVRなどを駆使したデジタルアート、例えばチームラボさんのデジタルアートなどとコラボする事が大事。世界中でデジタル体験アートは人気を博している。 そういう取り組みを率先してしていくことが大事で、年齢層は親子世代が着たくなる様な場所になることが望ましく、その世代が高齢者を連れてきて一緒に楽しむ。 そこにコアなファンが入り込む。 箱物が何々、美術博物館はいらないと、後ろ向きな意見の方もおられると思うが、街を良くしていくためには最低限の文化施設は必要であるし、本物の文化薫る街伊賀市は一面として、文化観光で生きていくしか無い。溢れている文化を活かして行って未来に続く街を作らなければならない。
153	2023年の現代風でその中でも親しみやすさのある美術博物館、芭蕉にこだわることなく多岐にわたる作品の展示、老若男女全ての人が楽しめるイベントスペース
154	伊賀を誇れる内容が展示されたり、体験できたりできる施設。 また、夏休み期間中の自由研究のテーマに出来るような、ワークショップの開催をする事で、将来の伊賀研究者に繋がるイベントなど
155	伊賀市の特徴に特化した展示やイベント活動に期待します
156	市民向けの施設であるなら展示だけだと一回行くだけで充分なので、体験イベントがあるなど何度でもいきたくなる施設にして欲しい。観光客向けであるなら大塚国際美術館のように、日本一入館料が高くて展示物さえ良ければいい。
157	堅苦しくなく、老若男女みんなが楽しめる場所がいいと思います。
158	子どもが興味を持てる内容、美術館でゆったり、
159	「気軽に立ち寄れる」そんな場所がいいと思います。観光客が博物館に立ち寄るのももちろん重要だと思いますが、現在の入館者数云々ではなく、地域の子どもたちが伊賀を知り、大きくなって伊賀のことを発信できる、10年20年先を見据えた伊賀の発信の場になればいいなと思います。
160	伊賀市民も、観光で来られた方も楽しめる美術館。空間がいい雰囲気特に美術に興味のない人も呼び込めるようなカフェやイベントも。車でアクセスしやすいのもポイントかなと思います。小中学生も学校から定期的に訪問するような仕掛けもほしい。子供の頃に美術館に気軽に行く習慣をつけてほしいので。 いま、地方ではいろいろな特色を出した小さくて素敵な美術館が沢山出来ているので、伊賀らしい施設を熱望しています。図書館や子供広場など他の施設と隣接していて車で移動しなくても歩いて回れるといいなと思います。
161	アーティストとそれを支える人たちと行政との良好な関係が成立していること
162	伊賀市の歴史伝統を子供たちに伝えていく為に学校と連携して無償で見学が行えるようにする 一般向けとしては基本的に美術館は興味がある人しか行かないイメージなので興味がない方でも気軽に来られる行きたいと思えるようなものを設置する(ご当地物、限定品)もしくは有名カフェを横に誘致する(スタバ、ドトール)など
163	図書館とは違った雰囲気の誰もが静かに落ち着ける場所が必要だと考えます。

164	<p>交通の便が良く、わかりやすいところ。 広い駐車場。駐車料金無料。 お城の近く。 入場料が安い。大人300～500円程度。 教科書に載っていない、伊賀の歴史。 古墳、出土品。 美術博物館内に、伊賀市内個人で商売してる(農業、酪農、加工、カフェなど)を紹介しているブース。 自然豊かな環境紹介ブース。 市内だけでなく、伊賀市全体。旧阿山郡、名賀郡もしっかりアピールしてほしい。 どのような方の展示を行うか事前に知りたい。</p>
165	<p>老若男女問わず使用できる場所がいいですね。</p>
166	<p>宿泊できるスペース</p>
167	<p>美術博物館と聞くと大人向けなイメージなので、子ども向けの展示やイベントがあれば、行ってみようかなと思います</p>
168	<p>子供が手を使って楽しめる場所 美術、にくくらず広くイベントを受け入れる場であること(借りようとする目的が違くと使えない規定が多いから) 図書館と連動して、観て調べたい??読んで観たいが繰り返すことが出来るのが理想。</p>
169	<p>伊賀市内には美術館や博物館がないので建設されるだけで私的には嬉しいです。市外や県外の美術館や博物館にも行った事がないし行く機会もなかったの で、近くに出来たらそれだけで通いたくなります。 あとは車がないので公共交通機関が便利なところに建設してくれたら非常にありがたいです。 伊賀の歴史が分かる物を展示したり、伊賀市出身の偉人さんの作品を展示したり、世界で有名な偉人さんの作品を展示したり… 1回も美術館や博物館に行った事がない私的には、それだけでワクワクします。 大人はもちろん子供も喜んで参加してくれるイベントが一番理想ですね。 イベントの具体的な内容は今すぐ思い付かないですが、月1回は必ずイベントがあるといいなあ。って思います。</p>
170	<p>各世代が興味のある分野がある。例えば小さい子向けの体験があったり、高齢者向けなのは昔を懐かしむような風景の写真があったりすればいいと思う。若い人に向けては映えを意識したり、美味しいカフェ等があれば行きたくなると思う。また、周辺道路や駐車場が広く車で行きやすいようなところがいい。近くに駅やバスの停留所があると車がなかったり、観光客が行きやすいと思う。</p>
171	<p>なし</p>
172	<p>興味がない人でも立ち寄れるショッピングモールにつくる。 子供向けイベントと併用。 自然豊かな場所で美味しい物が食べられるお店と併用カフェやフードコート。 子供向け施設と併用室内パークとか 美術館単体では人がこなさそう。 美味しいお店と併用出来ればデートとかで使える場所になればいいかも。 温泉施設併用</p>
173	<p>誰もが入りやすく、展示物によっては 誰でも触ったりできる体験できる場面を増やし、料金も多方面からクーポン利用もあり、リピートしたくなる楽しめる所にして欲しい。</p>
174	<p>企画などで、月単位などで変わるなにかがあればいいと思います。 新たな楽しみがあれば、リピーターが増えると思います。</p>

175	子供達がたくさん身体で体験できる 忍者の隠れ家スタイル 大きな公園の形にすれば 子供達も伊賀文化に楽しみながら触れる事ができる 俳句も訪れた人達が次に来ても あの時の俳句だ！って思い出に残せる形にするとか 何度も訪れる楽しみを残せたら良いなって思います
176	毎回おもしろいものやはやりのもの工夫をして楽しませてくれる飽きない。 鳥取県立博物館 藤枝市郷土博物館 毎回楽しい企画がもりだくさん。 松本市美術館なんて、設営の仕事に行きましたが、山崎貴監督展すごいですよ。全国から人が来ますよ。
177	美術博物館に通う習慣がないので、よほど素晴らしい展示品があるか、それ以外に魅力的な施設でもないと利用することはないと思いますやるからには素晴らしい物にしてほしいものです
178	歴史、文化、アート等気楽に楽しむことができる場所
179	学生や無名の芸術家の作品の発表の場、芸術品だけでなく、発明品でも良くて、ここで発表したいと思わせる場所にしてほしい。(選考は大変ですが)とにかく、小さな子供に迎えし、大きな声で騒げる様な施設にはして欲しく無いです。 『伊賀の宝』の芭蕉も大切にして、入場料で芭蕉の資料集めや保管、伊賀市にある芭蕉のゆかりの地の保全の資金に当てられるようにして欲しい。 子供向けは、もう一つの『伊賀の宝』の忍者に注目すると忍者屋敷しかないので、アスレチックの様な、忍者体験施設を作れば良いと思う。(甲賀には有るっばいが) また、忍者っぽいオリンピック競技のロッククライミングの本格的な施設も作り、そこで世界大会や日本代表選考会が行われれば、人も集まるし、伊賀市からオリンピックの選手が生まれるかもしれない。 全てお金が有ればの話ですが…作るなら、でっかい大々的な総合施設(アミューズメントパーク)にすべき。
180	特にない
181	いろいろなイベントを志向を変えて行う 学生も参加しやすくなるような場所をおく(市内学生に限らず参加できる美術展) 年に一度は、お金を掛けて特別展をひらく
182	・年に1回くらいは、とても有名な画家や作家の作品展示を見たい。 ・子供が体験して楽しめる美術館が良い。 ・絵や陶芸は素人では良さがわかりにくい。それよりも、歴史的な仏像や化石などの方が勉強にもなるし見ていて楽しい。 ・おいしいカフェが併設しているとなついでに行こうと思う。
183	明るくひらけている 歴史も良いが、新しいもの企画展なども 美術に興味が出るようなワークショップ 陶芸やデッサン初歩的なものから敷居を低く
184	魅力的な企画展を実施している大きな美術館でも【通う】程に行くことは無い。逆に伊賀市既存の忍者博物館に何度も訪れる人がどれだけいるのか知りたい。
185	他府県からの来館者のために交通アクセスが良いところがいいが、伊賀市民のために駐車場は必要だと思います。カフェやレストラン、図書館があると雇用につながると思います。
186	eモニターや市議会、審議会等だけの意見ではなく、市民全員が意見を出し合い考え抜いて出来た美術博物館なら通いたくなる。一部の者だけで勝手に決めて建てたような美術博物館なら行きたいとは思わない。
187	伊賀の歴史や風景が良くわかる所

188	旧小田小学校、上高明治校舎や北泉邸のような木造建築なら、内容にかかわらず行ってみたいと思います。
189	ミエムのように、人を呼べる展示がないと結局赤字になると思う。子どもたちは大人が思うほど芭蕉さんに興味がない。とくに、上野や柘植の人は思い入れが強いけど、その他の阿山や大山田の人は無理やり子供の頃から俳句を作らされている感覚がある。伊賀にもステキな作家さんはたくさん居るけど、もっと広く集客できる企画展も必要。駐車場は必須。
190	特に無い。
191	最近ではインスタなどばっと見や写真で映える雰囲気のある場所が観光として人気があるように思います。それは全体的ではなく、一つでも良いと思います。他に無く、すごく目立つとか、ここしかないとかのようなものがあるほうが良いと思います。
192	ゆっくり落ち着いた雰囲気な場所。
193	入館料の安さと、展示品の更改を重視
194	映像などを用いた 擬似体験。例えば映像の中で芭蕉と共に旅をしたり伊賀に帰省したりするなどして芭蕉紀行文の理解とか。
195	現状に満足せず常に変わり続ける場所であって欲しいと思います。
196	何度も行きたくなるようなイベント そこ目当てで行きたくなるようなレストラン、カフェが併設されている 参加型、体験型のイベントがある
197	同じ美術館に何度も通うということは、ほとんどありませんでした。リピーターを作るというのはとても難しいことだと思います。市民講座やワークショップで定期的に人を集められることが大切だと思います。そのワークショップで作ったものを展示するなどのスペースと講座室を作って欲しいと思います。
198	伊賀焼などが体験できるコーナーや、歴史が感じられる展示などが分かりやすく、知らない人でも興味を持てる工夫が必要だと思います。例えば、バーチャルリアリティなどで、当時の素晴らしい美術品が手に取るように感じて感動する様な事が出来れば楽しそうです。
199	期間限定の展示があり、あらゆる文化を学べる。
200	大垣の「奥の細道むすびの地記念館」に負けない、芭蕉翁生誕地らしい圧倒的な展示。芭蕉直筆のホンモノを展示。 莫山先生、元永画伯の常設展示。元永画伯の子供向けの展示、キャラを立体化した遊べる展示。 岡本市長の骨董自慢の企画展。
201	大人も子供も安心して楽しめる場所
202	公園併設されると行きやすいですね
203	アートをモチーフにした遊具 居心地のいい休憩スペース 定期的に通える講座や習い事 休日や夏休みに子供向け体験イベント 恐竜の展示
204	定期的な体験型イベントがある。 マンホールカード配布場所にするなど、別目的でも人が集まるようにする。
205	美術博物館をどこに建設予定地にしておられるのか存じ上げませんが、美術博物館だけに足を運ぶ方はどのくらいいるかと考えると、他の施設との連携が大事なと思います。新しい図書館の中の一部分に美術博物館のトウなブースがあるという程度か、又は同じ建物内の別室では足りないのでしょうか？ と 思います。

206	学芸員が考えるような展示ではなく（そういうのは都市部の美術博物館でいいのだから）伊賀ならではの子供でもわかるような時系列に沿ったわかりやすい展示 社会見学や修学旅行などの児童生徒や外国人でもわかることが重要
207	伊賀在住の方から子供に、アートなど教えてもらえたりするイベント
208	観光に来た家族連れが気軽に寄れる場所であってほしいです。 グリオくんに会えたりすると嬉しいです。
209	敷居の低い、自然に囲まれた落ち着いた場所。 カフェやミュージアムショップも充実していて、伊賀観光名所といえばこの博物館！となる位のおしゃれな場所にして欲しい。どうせお金をかけるなら…美術館や図書館、公園等が充実している町だと一度離れた若い人も帰ってくるだろうし、他府県の人でも移り住んでくるのではないのでしょうか。
210	写真を撮りたくなるような外観、内装を意識する。(和風、隠れ家っぽい、歴史を感じる、など)また外国人観光客も意識した活動ができるとなお良いと思います。忍者つながりで、忍たま乱太郎やナルトなどの有名人気マンガ、アニメ作品とのコラボも嬉しいと思います。JR伊賀上野駅から市内までの無料バス(依頼したら動くタイプ)とかもあると便利だと思います。
211	興味がないのでよくわからない
212	県外など遠くの博物館へ行かないと閲覧出来ないものなど、特別展示などで閲覧出来たら嬉しいし、行きたいと思います。 また所蔵資料なども閲覧できたら嬉しい。
213	冷暖房完備 椅子が沢山あり、リラックスして鑑賞
214	やはり、文化と言えば北陸。金沢市のように文化を大切にしながら観光にも力を入れる。大人も子どもも興味を持てるような、誰もが入りやすい環境、魅了できるような建物、展示、など。なかなか難しいとは思いますが、ゆったり、ゆっくり、ホッとできるような場所ができれば、と思います。
215	魅力的な企画展、伊賀の歴史を俯瞰できる常設展、市内の文化財のガイダンス施設機能、伊賀国分寺等史跡の復元模型、映像展示、学芸員や大学教授による講演会、伊賀地域にゆかりのある資料の収集・研究・展示、SNSでの情報発信
216	伊賀市民としては、常設展はもちろんですが、特に企画展に力を入れて頂きたいです。常設展は一度行けば終わりになる可能性が高いです。魅力ある企画展があれば何度も行くことになります。 ゆっくり出来るカフェが併設されていたら最高です。伊賀焼の器を使ったり、地元の食材を使ったら、観光客の方達へも伊賀の魅力をアピールできると思います
217	写真が撮れる展示物がいいと思います
218	皆が興味を持てる画家や作家の作品。伊賀市の縁のある方。子供連れでも安心して行ける環境
219	外国人観光客や修学旅行生を誘致する。歴史に特化したホテル誘致をしてみてもいいのでは？大型バスが駐車できるスペースも必要なので旧伊賀市役所跡を有効利用してもいいのでは？
220	伊賀の歴史などであれば解説の充実をさせてほしい 予備知識無しでも見て、知って、楽しめる展示
221	久々に会った友人や親戚と、ゆったりと作品を見て回ったり、お茶したり出来たらいいです。
222	企画展が古くさくなく面白そうだと思います よしたけんすけとかジブリとか遠くに行かなくても近くで見れるととてもいいと思います 松阪の本居宣長記念館は一昨年と去年の企画展面白かったです また行ってみたいと思っています
223	世界的に有名な画家の作品を定期的に展示してほしい。モネ、フェルメール、ゴッホその他。 大阪、京都、奈良など美術館、博物館には何回も子連れでいった。三重でもそのような機会があれば、ぜひいきたい。

224	個人の意見ですが、戦国時代の伊賀に関する文献に興味があります
225	文化的価値の高い展示物があることが必要だと思います。
226	堅苦しくなく気軽に行ける場所がかつ体験型、参加型がいいと思います。
227	伊賀市外から人を呼び込める展示がよい。
228	おしゃれ。アハ体験。思い出づくり。暇つぶし。
229	あまり知られていないから興味を持ってもらいたいや、有名ではないから知ってもらいたいとかよりも、流行りものや人気ある催しとかを大々的にした方が、人が集まる気がします。もちろん伊賀独自の物や文化をアピールして世の中に伊賀を知ってもらいたいのですが、都会の美術博物館に行かなくちゃ見れない物も見たいです(鳥獣戯画とか)。 他にも何かとコラボや、何かに乗っかる形でも良いと思います。 例えば、アニメやキャラクター物(ちいかわとか)は老若男女関係なく人気の有名な作品はものすごく影響力あるし、外国の方からも感心は強いと思います。 あと、視聴率あるドラマや大河ドラマは影響力あり、ロケ地やゆかりの地を紹介されると行ってみたいと思います。 それで余談ですが、この前に放送された大河ドラマで「伊賀越え」の回や他にも要所要所に伊賀忍者(服部半蔵とか)も活躍していますが、伊賀市はもっと、この流行りに乗れば良いのに、そしたらもっと観光客が増えるのに、と思います。 どこよりも魅力ある美術博物館を宜しく願います。
230	一般市民でも入りやすい外観で堅苦しくない雰囲気の建物だとちょっと行ってみよおてなる
231	建設費、維持費に合うだけ入館者を呼ぶには超一級品のコレクションの展示は必須だが、伊賀市レベルは不可能。寄贈された作品や偉人のコレクションを身近に触れ合えるような展示手法を考えて、気軽に訪れることができる美術博物館を目指してほしい。小中学校の連携は大事かもしれないが市内外からたくさん人を呼ぶには無難な展示はしてほしくない。市内には個人ギャラリーもいくつかあり、毎日何らかの展示もあるので市立美術博物館はそれらとは差別化をしっかりとってもらいたい。あと在籍されている学芸員さんの趣味の世界には走らないでもらいたく、しっかり一般の市職員が手綱を握ってもらいたい。
232	落ち着いた雰囲気で鑑賞できる。展示内容が頻繁に変わる。
233	今、私は身障者で車椅子で介護タクシーを利用して生活行動をしています。人の多い所にはどうしても行きずらく前もって下見をしてしまいます、色々と制限はあると思いますがその辺も考慮してもらいたいとおもいます。
234	京セラ美術館のような建物そのものが素敵で、カフェだけの利用もできる、いろんな展示会が開催されて何回行っても飽きない、通いたくなるような施設。
235	体験型、参加型イベントやコーナーが有れば良い。 例えば、芭蕉の衣装を来てフォトスポットや俳句教室。俳句の先生の講話。芭蕉さんが歩いた距離が図式で分かるものなど。 芭蕉さんの歴史が分かるショート動画。 併設には喫茶店、伊賀市の土産、伊賀モノの販売店など色々な複合的施設にして欲しい。
236	駅から行ける場所で、学生や県外の人がわかりやすい展示物がいいと思う。 料金がそこまで高くないほうが通いやすいと思う。 子連れでも遠慮なくいけるような雰囲気的美術博物館がいい。静まり返っているところには子連れで入るには勇気がいる
237	展示物の見やすさ、わかりやすさ 清潔感 トイレ、休憩スペースの充実、清潔

238	徒歩でも車でもアクセスしやすい場所にあり、駐車場などが完備されていることが前提。それから、子ども連れで行っても安心して楽しめる施設であること。たとえば、授乳室やトイレが綺麗にきちんと整備されていること、休憩できる場所があることが必要。キッズスペースや子どもが楽しめる場所があると尚よい。伊賀市には子ども向けの施設が少ないので、子どもを中心に考えた博物館にしてほしい。松阪にあるみえこどもの城みたいに体験できるプログラムがたくさん充実していたり、プラネタリウムが併設されているとすごく良い。展示内容については、他では見られない唯一無二の内容にしないと他からお客さんは呼べないと思う。わざわざ伊賀にきてまで見たいと思える内容がよい。伊賀には屋内で楽しめる施設が少ないので、こういった美術館・博物館ができることは大変嬉しく、とても期待しています。
239	オリジナルのミュージアムグッズがあると行きたくくなります。
240	非日常を楽しむ空間 行くと落ち着く場所
241	伊賀へ越してきた自身ならすると上記記載したようなことで 地域柄なのか自分が良ければそれていい と思われているような 歴史的建造物や祭などがあるのならもっと生かし周知しながら観光客を巻き込んでやらないとこのままだと廃れ歴史自体が忘れ去られ無くなっていくと思う し若者離れが進んで行き伊賀の文化が失われるであろうと考えますが
242	既存の施設を利用するなど、なるべく低予算で。
243	カフェなどの食事ができるお店や人気キャラとのコラボ商品の販売など若者やご家族が来やすいスタイルがよいかと思います。
244	居心地の良い環境が有れば嬉しい。 空間、空気、間取り、香り、音、 椅子の座り心地、等
245	子連れでもカップルでも1人でも気兼ねなく行ける多様性のある場所
246	展示物をそのままではなく、背景や過去から未来への繋がりなど、立体的に感じられるような展示方法ができるといいと思います。 また、上野公園を利用した野外展示イベントなども可能かと思います。
247	ゆったりとしたおしゃれな雰囲気 駐車場も止めやすいこと
248	態々美術博物館のようなものを市民の考えを無視して作ろうとする意図が解らない 建設には絶対に反対である 建設したければ市長個人の資産を売却して勝手に建てればよい
249	これまで「芭蕉」は高尚なもので、「観光」のような低俗的なものと一緒に扱うなという雰囲気が芭蕉翁顕彰会などを中心にあつたように認識しています。 しかし、どれだけ学術的に立派なものを作っても訪れる人が少なければ意味がありません。ですので、美術博物館という文化的施設であっても明確な入館者 目標を設定して、他の観光資源と連携させてその目標達成を目指すという仕組みを最初に設定しておく必要があると思います。
250	何回も通うとなると入場料が問題になると思います。具体的な金額は疎いので例と挙げられませんが、憩いの場となるような施設であったり、子育て世代であれば親も子も気分転換になるよう、公園などに行く感覚で訪れられる価格帯で設定されたらいいと思います。市外観光誘致に関してはやはりどこでも見れるような展示品より伊賀ならではの美術品の収集に力を入れていただければと思います。マニア向けも必要かと思います。できれば、子育て世代と静かに過ごしたい世代で分けてもらえればなーと感じます。
251	堅苦しくなく、気軽に入れるような明るい色を使った建物がよいと思います。
252	建築そのものに魅力があり、展示物以外にカフェなども魅力があること。
253	忍者屋敷の様な、イベント型

254	野外コンサート会場雨にも対応できる内容。伊賀市マラソン大会の主催会場など、多目的に使える場所。それにより文化に触れる機会が増える場所。
255	しっかりした学芸員を配置し、独自の企画展を定期的開催される美術博物館。
256	交通アクセスの良い場所、入場料が安くまたは他施設入場料とセットにした割引価格、芭蕉と伊賀忍者のほかに組紐や堅焼きに関する展示、伊賀にゆかりのある戦国武将に関する展示等。
257	駐車場が大事だと思います。主要な道路からの道順もわかりやすいことが望ましく思います。あとは、期間を限定した展示企画をその時々に関心を引けるようなテーマが欲しいのではないのでしょうか。たとえば、芭蕉のある特徴やエピソードを全面に押し出した企画など。カフェやお土産なども地域の特色を出せると良いかと思います。
258	他県の芸能人の古典や子供向けのものには頻繁に行く。 現代美術にも興味がある。
259	美術にあまり興味が無い人も感じの良いカフェや美味しいレストランがあれば入りやすくなるのではないのでしょうか？ それから美術に興味が出るかも？と思います。
260	・綺麗な建物 ・写真映え ・自然 ・ユニークな作品や展示 歴史や文化の発信だけでは面白みに欠け、何度も通うことも少なく、訪れたい意欲を持たれにくいと思う。 面白い、ユニーク、カラフル、写真映えする、素敵なカフェ、可愛いグッズや雑貨などの新しい発想が必要だと感じます。
261	伊賀市ゆかりの作品や文化財だけでなく、その他、いろいろの歴史等がわかるような多彩な展示をお願いいたします。例えば、上野市駅&伊賀鉄道とかです。
262	電車で30分以内で行けるところ
263	なし
264	常に興味深い催し 常設展示には、疑問を感じる。
265	美術博物館に限らず、いかに集客するか、いかに観光地として認知させるか、伊賀市はこの点に関して努力が見えない。いや、やってると言うなら、それは間違ったやり方である事に早く気づくこと。建物を建てたら、展示したら観光客が寄ってくるなんて浅はかな考えはお持ちではないと思うけど、今時多種多様な時代の中で攻めて攻めぬく気構えを持って頂けないと、美術や偉人や松尾芭蕉やと言ったところで、誰も寄ってこない。まずはそこからです！足元を良く見て下さい
266	交通手段の便利さ。 展示物の多さ。 他の地域の展示物も展示する事での交流、発展。
267	子供が遊べるところがある
268	定期的に、有名な作家の展示会をすればいいと思います。
269	美術博物館の近くにカフェやショップなど複合施設もあるとリピートしやすいかなと思います。美術博物館も季節やイベントによって限定のもの（ピンバッジ配布みたいな集めたいもの等）出すとか。
270	まずは簡単にアクセス出来る場所に有る事が重要だと思います。 伊賀は忍者と俳句の芭蕉が有名だから、これで集客し、伊賀市出身の芸術家を紹介する。

271	そこでしか見られない展示が多い。
272	行きやすい場所が一番だと思います。
273	伊賀ゆかりの作品、文化財や有名な作家の企画展を充実させてほしい。 芭蕉翁に関する展示については、芭蕉記念館とのすみ分けや協調した企画をどう展開するのが課題では？
274	金澤の21美術館みたいにしたい
275	美術博物館を建設することに反対。美術博物館が必要かどうかの議論を先にしないと話にならない。それもしないでこんなアンケートをとって何の意味もない。行政がこんなまやかしのようないい加減なアンケートを市民に向けてしないでほしい。今までの伊賀市の美術博物館に対する伊賀市の経緯からすると市民に対するアンケートは、まずは「あなたは、伊賀市に美術博物館が必要だと思いますか？」の設問から始まらないといけない。美術博物館建設有りきからスタートのアンケートをとっても市民の声は反映されない。 伊賀市が「このアンケートの結果を美術博物館建設に反映していきます。」って如何にも伊賀市が市民の声を汲み取ってるってアピールしてもこのアンケートは誤魔化しにしか過ぎない。 最近の伊賀市、この手が多い。 第一、伊賀市でずっと美術博物館を維持していただけますか？高齢化で人口減少の伊賀市。これだけのハコモノを建設して維持していただける？ 結局最後は、維持費倒れで、売却先を探す羽目になりそう。 島ヶ原やぶっちゃ施設、大山田さるびの温泉施設、東町ふれあいプラザと同じことになりそう。「美術博物館はこれらとは違う。」って市長は反論しそうだけど、結局は同じこと。 市民に向けてこんな設問のアンケートを実施するって市民不在もいいとこ。市民は寝耳に水。 青山の美術館は、何やったん????伊賀市に2つも美術館、ほしいですか？ 市民を誤魔化す行政。 堅実な方針で行政を行っていただきたい。
276	観光客及びインバウンドに向けた芭蕉の発信は大事だと思います。また他にも周りに公園を配備したりそれだけに留まらず、魅力ある美術館にして欲しいです。
277	飽きない展示内容の変化
278	子どもたちが、自然に優れた作品にふれることのできる施設がよい。子どもスペースに子どもたちが作ったり描いたりしたいと思える作品を展示。教科書に載っている作品を展示。子どもたちが、たくさんきてもらうことができる場所を目指してほしい。
279	過去・現在・未来の時系列でふるさと伊賀を誇れるような展示・事業を行い、連続講座などと併せて市民や利用者の文化的教養が高められるような場所になれたらいいです。
280	金沢21世紀美術館の様に、たとえ美術館が閉館していても、そこに行きたくなる様な自然豊かで美しい場所。ジャンルに囚われず足を運びたくなる様な企画を期待します。
281	新たに建設するのであれば財政面でも住民感情としてもよくないと感じます。 放置された公的建築物をリノベーションし、旧郡部にも多くの市民、観光客、学習したいと思っている方が訪れ、伊賀の財産である自然にも十分触れてもらえるようにしてほしいです。さらに伊賀を好きになってもらえると思います。
282	全世代の生活の一部になるような、学習や催し、発表の場、大きなひとつの建物を新たに作るのではなく中心市街地の既存の施設や建物を複数活用出来れば回遊性も出て活性にも大きな核になりうると思うので是非枠に囚われないものに
283	公共交通機関等のアクセスが良いところであれば通いたいと思います。また、車椅子利用者、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害が者などユニバーサルデザインを考慮に入れた建物を建築してください。完成前には、必ず、障害当事者の確認を取ってください。
284	忍者フェスタなどを関連付けれる施設が良い。テント、電気など準備されたイベントスペースの確保(駐車場を潰してイベントスペースにするのではなく)
285	ミエムのように無料のゾーンに、目玉になる展示、公園、グッズ、とにかく空間として長くいたいと思えるような場所にしてほしい。

286	このアンケートは市長が嫌がっている「箱もの」前提であり、現状の状況（保管状況や数）がわかっていないアンケートであり無意味なものである
287	くつろげるスペースがあるといいですね
288	自分の知らなかったことが発見できる場所
289	開館時間（の長さ）や建物の面白さ、カフェを含む施設の内容、買いたくなるような品を揃えたミュージアムショップ、展示作品や企画の充実度で、香川県丸亀市の丸亀市猪熊弦一郎現代美術館が自分の理想です。
290	昔の文化財から現代アートまで展示できる現代的な空間、企画と発信ができる専門のディレクターや学芸員に就任していただいて若い人たちにも伊賀にゆかりの文化やアートに触れることができる美術博物館を建設していただきたいです。
291	新たなハコモノを作らないで欲しいです。設置がすでに決まっているということですが、設置を前提として物事を進めるのは、右肩上がりの時代の発想で時代遅れです。まず、設置する必要性を市民的に議論すべきです。若者世代や子どもたちの世代にツケを残すようなことはやめてください。
292	通いたくなるのは良い事だとは思いますが、公的な施設ゆえの商業ベースに拘らない、作家や作品の展示や収集を行って欲しいです。
293	足立美術館なら横山大観。 っとゆーような、伊賀市美術博物館なら〇〇 っと代名詞になるような展示。 幅広い年代の方に足を運んでもらえるような体験型催し。 そして、美術博物館の後、どこか近場で観光できる。 等、考えるのは無限でたのしいですね。
294	やはり、有名な方の作品が観たいです。 コロナ前までは、大阪、京都、名古屋によく足を運んでました。
295	伊賀では無理でしょ
296	伊賀ならではの 展示や伊賀市民の作品などを展示したり イガデハクのような
297	普段見る事が出来ないものが鑑賞出来る。疲れたらゆっくり休憩出来る。市民有志の作品も鑑賞出来る。そのような施設がいいです。
298	綺麗なカフェやどんな世代でも楽しめる作品やワークショップがあるところ。
299	そもそも、要らないと思います。そんなところにお金をかけるなら、子どもたちのために使って欲しいと思います。
300	伊賀が盆地特有の地形からくる治水の歴史、利水の歴史、洪水の歴史、地球の歴史に繋がる地質・鉱物の説明は博物館に欲しいと思います。 なぜ伊賀の食べ物は美味しいのか、田園風景、そう高くないが美しい山々の景色、気軽に登れる山の道、歴史上の記憶と記録、伊賀の人々が大事にしてきたもの、。それは伊賀が持つ魅力です。お金が全ての世の中になってしまいましたが、それまでの伊賀の地域で回っていた経済は地域通貨そのものです。時代に流されるのではなく、将来を見据えてどういう社会を理想とするのかのビジョンをしっかりとって、美術博物館を建設するのが大切ではないでしょうか。
301	アニメ関係のアート作品とかも あればいいなと思います。
302	芝生広場など子育て世代の憩いの場

303	市民が子どもから高齢者まで学ぶことができ、また、観光客など市外の方も興味をひく展示や講座が開かれる、心豊かになる施設。
304	<p>まず、アクセスが良く、色々な年代の方々が入りやすい開かれた場所が出来ればいいなあ。</p> <p>例えてゆうならば、PA(自動車で遠出したときに何の気にもせずフラッと寄れてゆっくり休憩できる)がイメージです。</p> <p>新鮮さもあればいいなあ。と思うので、定期的に色々な作家さんが来てくれるように誘致して頂いたりなど。です。</p>
305	<p>そもそもこの話が出てきた時、美術館と博物館と芭蕉翁記念館を3点セットにして複合施設にするのはどっちがずの中途半端にならないかと心配していたが、都市部にあるような美術館や博物館をめざしても伊賀市の単位では金銭的に厳しく、できても収益を得られないであろう。不要な箱物を作り借金が残るくらいならコンパクトで実用性、汎用性の高い施設にするべきという考えに至り、現在はこの構想には賛成である。しかし人によっては別々の整備が良いと考える人がいるであろう。市は美術博物館の利点をもっと説明すべきである。</p> <p>ターゲットは市民中心にしないと持続可能性に欠ける。観光客向けという部分も必要だが、それほど収益を生める目玉になるものがない。市民が何度も通うということが大事なので、用がなくても行きたくなるほど居心地の良さが必要である。設計はその点に力を入れてほしい。企画展は有料で良いが、教育や市民活動は無料で入場できるようエリア分けするのも良い。</p> <p>最も必要とするのは、今後伊賀で文化芸術が醸成されるのに拠点となる機能である。土地で文化が生まれるときには無理やりつくり出すのではなく自然発生のものである。そのような機会が生まれるよう調整しサポートする人材、部署を置くことを提言する。市で保有している作品や史料には限りがあるので、過去のものに頼っては限界がある。どんなに展示で工夫をこらしても何度か見れば大半の市民は通わなくなる。これから生まれるものがいずれは展示の中心になっていくという循環を生み出すことが必要。また伊賀市には大学がないので教育の上でも図書館とともに機能を果たせるようにしてほしい。</p> <p>あまり広大な展示スペースを設けて、いつ見ても変わらない、何も展示されていないなどの状況にしないためにも、展示スペースはそれほど多くなくて良い。常設は必要だが、基本的に企画展は時期による入れ替え制で芭蕉や美術、古伊賀、文化財などテーマを変えていけば無理なくできるし、観る人も展示替えがあるので楽しめる。恐らく市展をここで開いてほしいという意見も出ると思うが、それはあきらめて、あまり展示室だらけにしない方が良い。その代わりにワークショップや勉強会などの活動スペース、交流スペースなどを設けるべき。最悪催しの会場はハイトピアを利用するとしても、市民任せにせず、美術博物館がそのような催しを行うということが大切で、そのための人材をしっかりと確保してほしい。人事異動や市長の交代によって業務が縮小するようなことはあってはならない。</p> <p>芭蕉翁記念館も兼ねるといことは、句会を開ける和室や吟行を行う中庭などがあるなど、特化した特徴があっても面白い。市内の他の芭蕉施設でもできるが、ここを伊賀の芭蕉顕彰の中心地とするなら、芭蕉顕彰行事のメイン会場となるくらいの施設であってほしい。また芭蕉顕彰に関わらず様々な活動を行う部屋の内装は創作意欲にも影響すると思うので、真っ白な会議室のようなつまらないものにしないでほしい。外装にも言えることだが、いくら金がないとは言え文化芸術の施設を作る以上、見た目にはこだわってほしい。工夫次第で金額は抑えることはできると思う。</p> <p>芭蕉や伊賀焼(古伊賀)は他市とは違うものなので、メインにしたら良いと思うが、忍者も絡めたらどうかと思う。伊賀の歴史には忍者は密接に関わっており、文学や演芸など忍者と文化が関連する部分もある。他の忍者施設もあるので分散するのも良くないが、NINJAフェスタ期間に共同で企画展を行うなどすれば、城下町の周遊性も高まると思う(中心市街地に建てた場合)。</p> <p>ミュージアムショップを設けても良いがどうせ売れないので、それならば画材店など市民の活動の意欲が湧く店舗に入ってもらった方が良い。芭蕉翁記念館に少しグッズが置いてあるが売れるだろうか?画材店などの一角にグッズを置くくらい良いのでは。美術に関して言えば、伊賀市の文房具店では求めている画材が手に入らないのでネットで買ったり、実物を見たいときは都会に行くしかない。売れないから置いていないのだが、施設には関心のある人が集まるので需要はあると思う。</p> <p>桃青中学校跡を候補地とする場合は、歩道橋もあつたら良いと思うがそれにこだわり過ぎず、下からエレベーターを通すなど手はある。また北側からも入り口を設けることで城北駐車場が生きてくる。場所は上野丸之内かその周辺であるべき。文化の中心は城下町と位置付けないと伊賀上野が伊賀上野でなくなり、シビックプライドも醸成されないのではないかな。</p> <p>この施設も公設民営になるのか、PFIになるのかかわからないが、私はPFIが良いと思う。早期実現を希望するので上野市庁舎跡のように揉めないようにして、議会もすぐに通してほしい。また来年度の選挙後、話が振り出しに戻るようなことはないようにしてほしい。伊賀市は物事がすぐに決まらないのが悪い所だと思う。揉めている間に若者は出て行く。</p> <p>施設のニックネームをつけることになると思うが、名前も大事なのでよく考えて決めてほしい。例えば図書館とセットにするのも良い。</p>
306	<p>子供騙しではない核心をついた展示を子供でも興味が湧き理解できる展示方法と解説で見せる美術博物館。</p> <p>居心地が良く展示室に休憩できるところがあり、開設ボランティアや学芸員にきやすく教えてもらえる威圧感のない美術博物館。</p> <p>【常設展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「伊賀で生まれ伊賀で活躍した芭蕉」展示 ○「忍者が治めた国-伊賀惣国一揆」展示 <p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「伊賀の歴史と文化を専門家が案内する」ツアー ・「遺跡や化石の発掘」体験 ・学芸員が案内する市外のミュージアム、文化財バスツアー ・専門家による講演会、ギャラリートーク
307	文化芸術活動がおこなえたり、展示できる場が必要と思います。
308	あらゆる所にかにも金がかかっていそうな大規模かつ有名建築家による美術博物館。デザイン性の高い、建物、庭園、調度品だけでも見に来たくなる本物志向の美術博物館。公共施設はコストをケチると集客能力が低下し、何の価値も見出せない建物だけが残りに、見るも無惨な結果となるでしょう。こんな時代だからこそ夢のあるハコモノを。
309	<p>いつ誰が行っても楽しい。</p> <p>交通アクセスが良く子どもだけでも行きやすい。</p>
310	世界に注目される館。例えば、外国人が、わざわざ、訪れるI.M.ペイのみほ美術館とか、星空を仰げる新潟の光の館とか、池に飛び込む蛙になれる美術館とか。
311	<p>訪れる度に心豊かになれるところ。何度も通いたくなる美術館になればいいと思う。</p> <p>忙しい毎日。少しでも非日常を実感できる場所になればいいと思います。</p>
312	<p>魅力的な展示内容</p> <p>ワークショップなどの実体験ができる</p>

313	乳児や未就学児と美術博物館の間には、とても高い壁があります。赤ちゃん連れでも利用できる施設であって欲しいです。ヨーロッパ（グラスゴー）の博物館ではベビーカー押しの若いお父さん達、未就学児や小学生たちが沢山楽しんで学んでいました。日本もああなると良いなと思っています。
314	車で利用しやすいこと。ゆっくりと時間を過ごせるスペースがあること。騒がしくないこと。
315	開放感、洗練された空間 市民、一般人の作品の展示を望まない。
316	子どもたちも親しめる伊賀市を感じる場所や活動ができる場所
318	建築物も魅力的です憩える空間がある美術博物館がほしいです。若手の画家の活躍できるイベントもあるといいです。
319	季節や行事によって、特別展などがあれば、何度も行きたくなる。
320	明るくバリアフリーになっている施設だと思っています。 小、中学校の学習に沿った展示（昔の道具など）もあると嬉しいです。
321	松尾芭蕉翁は、常設展示にし、世界中からも訪れるようにマーケターの森岡毅さんとかに依頼するなどを検討していただけたらありがたいです。
322	清潔感があり居心地がいいスペースであること。
323	体感型で子連れでも行きやすいところが良いなと思います。遊びに行く気持ちで体感型だったり、絵本作家さんの企画展などがあるとどの年齢のこどもたちも連れて行きやすいです。（夏は涼やかに、冬はあったかくてのんびりしやすいところ。）カフェやミュージアムショップなどでゆっくりできるといいなと思います。 伊賀はなんといっても忍者が有名なので、忍者を活かしておしゃれな美術館限定のミュージアムグッズがあるとお土産にも良いので観光客にも喜ばれるのでは？と思います。
324	外観を見て、面白そうだなと思えると通いたくなります。
325	私は美術館や博物館が好きで、今は三重総合博物館まで行っているので伊賀にできるととてもうれしいです。 普段は駅近、雰囲気の良いカフェ、展示物の内容を重要視しています。 芭蕉さんなどの展示もいいですが新進気鋭のアーティストの作品を多く置いてほしいです。プラネタリウムがあればめっちゃ嬉しいです。 漫画やアニメとのコラボや、マルシェの会場にしたりすると盛り上がると思います！
326	美術館や博物館といえば少し地味なイメージがあります。だから、展示の仕方や、カフェやお土産が買えるショップなどの施設を充実させてどの世代の人でも来たくするような場所になったらいいなと思います。
327	古川タクアニメ作家美術館推し
328	気軽に子供の展示や楽しいアート 古川タクさんの世界的なアニメーション作家
329	生活の一部として取り入れられるような敷居が低い感覚の美術館
330	古川タク氏の作品展示（任天堂社長古川俊太郎の父親） 生活の一部として取り入れられるように敷居の低い感覚の美術館

331	<p>来場者を待つだけでなく美術館が各地域に出前美術博物館として出向いていけばどうですか。</p> <p>だんじり会館を美術博物館にリニューアルしたらどうですか。新築はやめてほしいお金がかかる</p> <p>幼少期からの教育活動が文化振興に最も大切だと考えるのならば、もっと市が教育、特に学校教育にお金をかけるようにしてほしい。</p> <p>学校の統廃合により地域に郷土愛を育む地元の学校がなくなっている。</p> <p>現状は市の考える立派な文化振興の理念とは真逆の市政策だと思います。</p> <p>地域の文化的事業の実態把握</p> <p>市の方から地域に出向いて情報集めてください。</p>
332	<p>自然豊かな場所でゆっくりとくつろげる1日中いたくなる</p> <p>心が癒される空間を作って欲しい</p>
333	<p>いつも同じ展示ではなく、シーズンやテーマによる変化のある展示</p> <p>次を期待できるもの</p>
334	<p>野点の体験学習「床」が無くても気軽にお菓子とお抹茶を頂く場</p> <p>1日「癒し」を感じる満足感ある空間づくり</p>
335	<p>毎回行きたい。</p>
336	<p>既存商業施設等を利用した巡回展示等で日常的に触れられるように</p>
337	<p>野外ステージ</p> <p>元永先生の作品をモチーフにした公園</p> <p>ミュージアムショップ</p>
338	<p>伊賀の作品だけでなく、伊賀に関わる「国立博物館」などで展示されるような作品や文化財も展示する</p> <p>文化財などを知るための講座を抱き合わせて、バックヤード見学などを企画する。</p> <p>伊賀市民にはバスを出す。一人一回無料</p> <p>ミュージアムショップ（限定品）</p> <p>カフェ</p>
339	<p>本物を見せる</p> <p>年に一度、数年に一度でも大阪、名古屋に出かけなくても鑑賞できる作品を展示して欲しい</p>
340	<p>移動美術博物館</p> <p>来ていただけない方用</p> <p>文化庁への動機づけのため</p> <p>待つだけでなく出向くことも</p>
341	<p>シアターがあって映像で美術博物館のコンセプト、概要を来館者に見せ、視聴後に来館者の興味に応じて展示を見る。</p>
342	<p>現在のテクノロジーを活用して様々な体験ができるものがあります。</p> <p>どんどん新しい企画展を展開してほしいです。</p> <p>伊賀市民が興味を持ってもらえる内容の展示がいいと思います。</p> <p>近い人ほど近い施設にはなかなか行かないので</p> <p>今流行している触れる展示やワークショップを多く取り入れて欲しいです。</p>
343	<p>足立美術館の様に1つのことに秀でた所を作る。</p> <p>アクセス</p> <p>歴史、匠の技術の展示</p> <p>体験学習、ワークショップ、何回も行きたくなる</p> <p>市内を回廊のような回れるコースにしてその一部に設置する。</p> <p>歴史的に古いものから新しいものへの流れをもった展示</p> <p>語り部的な案内人が説明してくれる又はAIが質問に答えてくれるような展示場所</p>
344	<p>参加型ワークショップなどを通じてただ見るだけでなく感じる事ができる施設であってほしい。</p> <p>また、行きたいと思える所</p>

345	アクセスのいい場所 伊賀市に関連する展示 体験学習やワークショップ
346	世界三大詩人芭蕉のふるさととして誇りをもって取り組んでください。 展示だけでなく体験や企画がポイントとなると思います。 文化振興課は文化のエリート集団に相応しい方が多く今後とも応援いたします。
347	旧市役所あたり、公園を除く場所しかない。観光バスでも食事が可能な場所も併設してほしい。 伝統の匠の技術の展示と体験コーナー
348	伊賀の歴史（太古から） 伊賀独特の育まれた匠の技術、芸術、文化
349	あまりかたく厳しくならず誰でも気軽に見学できる施設
350	交通の便利な所、休憩スペース有り、社会見学に来れる所、伊賀しかない展示品
351	足が何回も運べる施設にしてほしい。
352	ただ収集展示するだけでなく、見て触って、体験できる何度も来たくなる施設だと良いと思います。
353	子ども連れが行きやすく、キレイで清潔感があるもの。参加体験型の展示があるもの。
354	窓から景色も楽しめる様な自然の中に伊賀文化の香る作品、コンサートなども楽しめるゆっくりとくつろげるミュージアム
355	わかりやすいものから、高度な知識を得られるものまで、初級から上級までの学びを得られる展示など
356	ワークショップ、参加型のイベント企画 複合施設との共通券
357	美術博物館だけではなく近隣の魅力ある施設にも行ってみたいなど複合性があればよい。
358	伊賀市は外国人が多いのでそういった人たちにも関わりのある展示があれば伊賀市に居ながらにして故郷を想ってもらえたり日本人にとっても外国の文化や特性を知るいい機会施設になると思う。 館の庭も充実してもらいたい。木陰ベンチ、池ベンチ、芝生、東屋等、それらがいつもきれいに整備されていることを望む AI俳句はよくないと思います。
359	企画展があるとターゲットが変わり、幅広い客層が訪れる機会になる。美術博物館はどの地域でも維持運営が大変と聞くので、どこにでもあるような普通の、無難なものは絶対に造らないでほしい。伊賀市だからこそ出来るもの、芭蕉や忍者を全面に打ち出したものにしてほしい。伊賀の人々が発信したいものより、伊賀市外、県外の人々が何に興味があって、何を見に来たいのかを重視してほしい。
360	人が集まることのできる博物館が好きです。
361	伊賀の歴史などが分かる展示は勿論ですが、地域の方が店を出したり、ワークショップをするようなスペースがあればいいなと思います。
362	期間限定の楽しいイベントを、時期によって行う

363	SNS映えする展示があると、若者がたくさんくると思う。
364	展示内容が飽きないものであって欲しい。『また行きたい』と思える施設であってほしい。
365	芭蕉さんの歴史
366	伊賀市は便が悪すぎます。市街地じゃないほうが良いと思う。豊かな自然を利用。体をし動かして回るような展示とか。NARUTOどうですか
367	さまざまな企画展が開催され、傾向が片寄らなければ、常にチェックし、興味があれば出かけようと思います。マンネリ化すると、情報を見ようとしなくなると思います。
368	展示物が沢山ある美術博物館
369	ウォークラリーで博物館を巡る 俳句教室と添削会 ホールでのミニコンサート
370	美術館ではあるが、音楽の演奏会ができたり、ギャラリーなどにより、小さな個展などができるようなスペースなどがあるとよい。カフェや会議などができるようなスペースなどもあれば、日常的に人の出入りがある美術館となるかと思う。
371	作品の説明や歴史の背景が分かりやすく書かれてあったり見ててわかりやすい美術館が良いと思います
372	SNSにより絶えず情報発信を行い、興味を持っていただくことで国内外からの観光客を誘致する。 マンネリ化しないように、何らかのイベントを行う。 スマホを活用した体験型など、子どもから大人まで楽しめる施設。
373	何か体験できるイベント
374	他では見られないユニークな作品が展示してあって、実際に触れたり、動かしたりすることができる博物館
375	子どもも大人もワクワクする体験型、ワークショップ型の展示
376	誰もが楽しめ美術博物館に行った後も美術に興味を持ってもらえるところだといいとおもいます
377	入りやすいところ
378	博物館内に子どもたちが楽しめるからくりなどを付ける
379	子供から大人まで楽しめる場所
380	みんなが見て楽しめるようなところ
381	入場料を安くする

382	気軽に寄っていきけるようなやわらかい雰囲気的美術館
383	自然が豊富な所
384	たくさんさくひんがあるところ
385	行くたび新たな発見があるもの。
386	行きやすい場所
387	自然な場所
388	いろんな楽しめるイベントがある
389	インスタ映えする施設
390	.
391	通いやすく触れ合えるイベント
392	分からない学校?
393	長々と同じ企画をするのではなく、色々な企画展を沢山開催してほしい。 主に国内外の企画展を開いてほしい。
394	きれい
395	誰でも気軽に行きやすいような外装などの雰囲気
396	色々な体験ができるところ。
397	ゆったりと作品などを見れる場所
398	毎月ごとに展示される内容を変えて、たのしめるようにする。 バリアフリー化する。
400	地域ならではの文化や伝統について展示する
401	いろんな体験ができる

402	伊賀の歴史がわかる展示
403	きれいな場所
404	大人子供関係なく楽しめるイベント
405	歴史がわかるもの
406	体験ができたり
407	どんなひとでも入りやすく、みんなが楽しめる美術博物館。 美術博物館だからといって堅苦しいイメージはなく、若い人も興味を持っては入れる場所。
408	自然豊かなところで、美しいものや綺麗なものが展示されているところ。
409	市民県民が行きたくなるような、毎年恒例のイベントを複数の季節に準備するとよい。イベント参加者にとって、ホームのような感覚が生まれるから。常に新しい情報が得られるなど、飽きられない工夫が必要。入館者数が少ない施設に魅力は感じられないし、施設や周辺が清潔に整えられていると利用したいと思える。常滑の新美南吉記念館、松阪の松浦武四郎、伊勢の尾崎学堂記念館など、伝えたいテーマがはっきりしてとても良いが、松尾芭蕉はそれが弱いのではないかと。県立博物館、県立美術館、総合文化センターは学ぶことが多く、それぞれ集客のための努力を感じる。だんじり会館のように一度行ったらリピートの必要のない施設を作るのなら、そもそもない方がよいと思う。建設ありきではなく、何を伝えたいのか、何のために建てるのかをはっきりさせてから動くべきであると思う。建設費、維持費に莫大なお金が使われることが目に見えているのに、中身がないとなると、税金の正しい使い道とは言えない。
410	伊賀市について深く知ることができる展示や、視覚だけでなく聴覚、触覚など実際に身近に感じることができる展示。
411	そもそも、伊賀市に美術館は現時点で必要ではない。市民が暮らしにくい交通事情であるのに、その整備もしないまま、建物ばかり。市長以下、お役所の人にはなにをしたいのか。表面ばかり取り繕っても、市民は賛同しないし、興味もわからない。 一部の市民の意見だけでやろうとしている意味がわからない。 どのみち、選挙をしたところで誰も興味を持たないので、低い投票率で決定してしまうのが伊賀市。 もっと市民の生活に密着して市政を行なってほしい。
412	1日じゃたりないくらい楽しめて学べる美術博物館にしたいです。
413	体験ができること
414	俳句や書物、組紐、伊賀焼などの展示のみでは玄人過ぎて情景が一般にはイメージし難いと思うので、子供向けにする必要は無いが、親世代またはカップル、若い世代なども楽しめる（お土産やカフェ）コンテンツは大事だと思う。
415	居心地の良い空間 入館料が高くない
416	ワークショップなどがあって、出会いがある場所であると、いいなあと思います。
417	見るだけでなく触ったり動かしたりできれば子供から大人まで楽しめる。
418	屋内だけでなく、屋外にも作品が展示されていること。作品展示や体験活動等のイベントが年に何度か開かれること。普段でも、落ち着いてくつろげるスペースがあること。

419	したしみやすい場所。 小さい子からおじいちゃん おばあちゃんまで、どの年代の人でも 親しみを感じる場所。
420	特にない
421	インターネットがつながっているところ。駐車・入場料が安いところ。
422	美味しいカフェなどがたくさん欲しい（オモウマイ店に出れるぐらいおもてなしの美味しい店！！）
423	若者が楽しめるイベント
424	綺麗で駐車場が広くカフェなどがあったら気軽に行きたくなる美術博物館だと思う。個人の意見です。
425	迫力がある
426	楽しい美術館
427	イベントとかで有名人が来ること
428	どんな人でも行きやすい場所にあって、いろんな世代の人が楽しめる。
429	行きやすい雰囲気とたのしさがあある
430	ロボット
431	安くて体験できるもの（触ったり動かしたり）できるところ
432	みんなが楽しく見たり触ったりできる面白いものがあれば何度も行きたいと思う。 学校でも習っているのに、美術館でも松尾芭蕉や伊賀のことばかりだと、あまり面白くないと思う。 子供たちが発想豊になるような、大人から、子供まで楽しめるものがあってほしいと思う。
433	子供でも楽しめる
434	雰囲気のいいところ
435	人気芸能人を呼ぶ
436	入館料がそこまで高くなく、アート作品を見ながら落ち着けるカフェや、毎月イベントなどが開催されるような美術館

437	老若男女関係なく入りやすい雰囲気があり子供でも興味の持てるようなものがある
438	子供もでも楽しめる
439	自分たちが何かを作ったりできるイベントがある 個性的なアートが展示されている 気軽に行けるような場所にある 誰もが使いやすいような工夫がされている
440	休憩できる。パンフレットなどがあって何が展示されているかわかりやすい。来た人の意見を聴ける場所がある
441	文化についての展示
442	どの年齢層が見ても、わくわくする絵画をかざる。
443	写真が撮りやすい明るさ
444	どの世代でも楽しめる
445	皆知っている作品やあまり見れないけど実は有名な人が作った作品を展示してみると他にも知りたくなるようになるもの
446	学校の勉強や将来につながる展示
447	誰でも楽しめる場所
448	面白いところ
449	わからない
450	行って楽しいと思えるところならOKです。
451	楽しいところ
452	みんなで楽しめる体験
453	みんながいろいろ体験できるイベントを開催する。 観光客を誘導したりする。 何かを作れるようにする。 カフェや店を用意するとよいと思います。
454	小中高生が喜ぶようなところ

455	気軽に行けるようで、誰でも知っていそうな知識はもちろん、そうでない(あまり知られていなそうな)知識の展示がされているような美術博物館。
456	楽しくて涼しいとこ
457	展示物を触れたり、その展示物をよく知れるようなことを書いた説明の看板がある。
458	抽選会などを行う
459	ある場所の地域などでそこにある伝統的なものやそこに関連するもの
460	誰もが使いやすいやつ
461	定期的にイベントがある
462	伊賀市だけでなく三重県全体の歴史に残る美術館が良いと思います。
463	z
464	楽しめる、体験できたりしたいと思います。
465	kigaruniikerubijyutukann
466	子どもから大人まで楽しく遊び、体験出来る
467	一つは、子供でも気軽に入れる場所で子供でも楽しいと思えるイベントがあったりしたらいいと思います。
468	美術館内にカフェやイートインスペースを設けてその時に飾られているものを再現したランチなどのメニューをすることで美術館に行ってお昼ご飯も食べられるようになり、新たなデザインのご飯が作れます。
469	雰囲気良くて触ったりできる
470	ない
471	ハイトピアで美術館の技術品を見る イベント
472	自然を見れる所
473	伊賀市のことがよりいろんな人に伝わるものを展示する

474	「人が良く通る場所」「たくさんの市民、県民、国民、観光客が訪れやすい設備」「幅広い人たちに向けた忍者体験」「俳句大会」「手裏剣教室」「伊賀の自然紹介」「伊賀に住んでいる動物」「伊賀の良さを全国にPR
475	毎日イベントがあって気軽に行けて、ネット環境が良くてフリーWi-Fiがある 飽きない
476	昔の絵や歴史が伝わる絵があればいいと思います
477	自然や体験ができる美術博物館にしたい
478	子供から大人までみんなが行ってみたいと思えたり、興味を持てるイベントを実施すること。 一人一人がマナーを守って居心地の良い場所と思えるところ。 その地域の歴史や文化を展示するだけでなく話で伝えたらより伝わると思う
479	アトラクションやエンターテインメントのある美術館
480	誰でも楽しめるようなイベントを実施する
481	伊賀市の街の模型の展示
482	楽しくて、いい雰囲気 子供が楽しめるのが大優先 スポーツや、体を動かせること、
483	他の施設の近くにあると行きやすいと思います。 体験学習があるともっと楽しめると思います。
484	色んなものがあって若い人からこわいひのひとまで楽しめる美術博物館がいいと思う。
485	子供も楽しめるような美術博物館
486	車が止めやすい場所・学習のサポート・伊賀の歴史・伊賀の事をもっと知ってもらえるようなイベント
487	分からない
488	雰囲気がいいところ
489	体験できたり、疲れたら休憩できたり、博物館のお土産が買えたりする場所
490	雰囲気の良くて、障害者も居心地のいいところ
491	触ったり動かしたり出来る作品
492	みんながわくわくするような文字のポスターを描く 美術博物館についてのクイズをする

493	展示物のクイズがあればいいと思います。
494	わかりやすくてたのしめるような物があればいい
495	実験ができる色々な物質やホルマリン漬けがみえる
496	お年寄りの方々が気軽に集まれて作品を楽しみながら世間話などができる場所 家事育児に追われているお母さんたちが家事育児の合間に休憩したりリラックスしたりできる場所やお母さんたちが休憩している合間に子供を預けて置ける託児所のようなところ
497	体験学習眺めがよいカフェ
498	enjoy
499	わからない
500	たまにちょっとした屋台などを出すなどのイベント伊賀市の街の模型の展示
501	俳句などみんなの身近にあるようなものや、興味の湧きそうな新しいものの展示などがある、月1くらいの程度で展示物が変わるような日替わり性などがあると、定期的に通いたくなると思います。
502	誰もが楽しめるイベント
503	無料
504	雰囲気がよくて、楽しい場所。
505	気軽に使える
506	誰でも気軽に行ける場所。
507	子供でも飽きない美術館
508	有名な絵画や気になるものがある所。
509	実際に触れたり、大人も子供も楽しめる様な体験ができるような施設
510	特にはないです。
511	楽しい場所

512	雰囲気がいい
513	リラックスしながら自分のペースで見れるところ
514	特にない
515	なし
516	スマホOK（カメラ、写真ダメ）
517	いろんな絵がありきれいなところ
518	行きやすい場所
519	子供でも楽しめる場所
520	入りやすい
521	自然に囲まれた場所 子供から高齢の方まで楽しめる子供向けの体験できるエリアなど 休憩できる座れるスペース 展示品を見やすい広い廊下
522	来た人が作品をじっくり見れるようなところがいいと思います。
523	その文化財についていろんな話や豆知識などを知ることができたらいいなと思います。
524	子供も大人(どの世代)も楽しめるような場所。
525	きをひかれるようなものが展示されていたりする
526	楽しくてふいんきのいいところ
527	みんなと交流ができたりするイベント
528	広くて静かで雰囲気がシーンとしている場所。 色々な作品が横にたくさん並べられている場所
529	子供向けの展示や伊賀市の伝統的な作品など、伊賀市の歴史を展示したりしたらいいと思います。
530	きれいなところ

531	最初の伊賀の様子と、伊賀の進化の歴史とか
532	特にない
533	夏祭りを開催して欲しい
534	伊賀の歴史を残していきたいしその歴史をもっと深く知りたいから。 ほかの県の人にも知ってもらいたいから。 あと図書室みたいに静かで勉強できるようなスペースが欲しい。 ^ ~ ^
535	わからない
536	特にない
537	きれいな写真がたくさん撮れる
538	利用者体験型の展示などが多く、実際に触ったりしながら勉強できる施設があれば遊びながら楽しめる美術博物館になると思う。それなら通いやすいと思います。
539	豊かな場所で何か触れる展示やイベントなどと思います。
540	楽しそうな場所で、みんなが綺麗に使って、楽しめる展示、楽しめる活動、展示品で遊べるイベント。
541	その人特有の考え方を絵などにして伝えるための発表会のようなもの
542	グッズショップの建設
543	雰囲気の良い美術博物館
544	自分の趣味にあうものがある。
545	色んな作家さんの作品を展示
546	ミュージアムショップの商品がおしゃれで遊び心があり、地元の陶芸作家などの作品 {お皿や小さな置物} も買えたらうれしい。
547	見るだけでは疲れてきてしまうから、触ったりできる体験のものがあればいいと思う。 有名な人のものだけではなく、最優秀賞や賞をとった市民のひとの作品を飾ってみる。 屋内だけでは暑かったりしてくるから、屋外の展示もする。
548	このままでいいとおもいます。
549	どんな人でも楽しめてためになるところ

550	みんなが居心地のよい空間
551	特にない
552	自分たちも体験できる楽しい展示 (見ていて飽きないため) 有名人の方を呼んだりしてみる
553	展示品を見ながらお茶を飲めるカフェやワークショップ小っちゃいお土産コーナーなどがあると行きたくになります!
554	ゴッホやピカソの作品を展示する。
555	周りの雰囲気がいい場所で、どの世代でも楽しめる展示、活動、イベントがある。
556	誰でも気軽に入ったりできる場所
557	地域の人がした作品があるところ。有名な人が描いた作品などがある場所だと思う。
558	子どもでも大人でも誰もが体験できるイベント。 自分たちでも作れるような体験スペース。
559	特になし。
560	みんなが居心地よくいられるゆったりした空間。
561	面白い! って思うところがいい
562	なし
563	誰でも楽しめるイベント
564	きれいな内装や外装で静かで体験とかできたらいいと思います。
565	見たりするだけでなく触ったり動かしたりできる
566	有名な作品とのコラボが頻繁にあると通いたくなります。
567	特になし。
568	案内が書いてある

569	楽しいイベント
570	歴史のある博物館です。
571	どんな人でも自由に見たり触ったりできる
572	みんなと一緒に活動できるイベントの実施があれば通いたくなる
573	伊賀の魅力が分かるような展示
574	広いしぜんなどこ
575	誰でも楽しめる場所
576	楽しいとこ
577	学生のコンクールの優秀な作品を展示するとかはと思います
578	いつも何かしらの活動がされている美術館で、飛び入りでも楽しめるものがあるとうれしいです。
579	いつでも行きやすい
580	美術館でオークション
581	楽しく展覧できるようにしたらいい
582	きれい 静かに楽しめる
583	楽しい場所
584	大河ドラマ等、テレビで見ているものと繋がりがあると行ってみたいくなります。
585	近くに美味しいレストランがある。
586	国内外の作家さんや画家さんの作品がある
587	忍者を全面に押し出したり、キャラクターの使用はやめてください。質が下がります。京都市の美術館博物館が参考になるでしょう。質の高い展示を期待します。

588	楽しく展示が見れたり、見やすく、ワクワクする展示があるといいと思います。芭蕉の他に有名な俳人を紹介するイベントもあるといいと思います。
589	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりできる ・静か ・知らない人でも楽しめる ・伊賀、芭蕉にこだわらなくても良い 他にないものであれば人は来てくれる <ul style="list-style-type: none"> ・室内で子供の遊び場が伊賀にはない そういうところがずっと欲しかった <ul style="list-style-type: none"> ・キッズプラザみたいな遊べる学べる施設を併設する ・大人も子供も満足できる ・他県からも学校行事で活用してもらえる ような学習施設 食事ができる場所も必要 経済的効果も含める <ul style="list-style-type: none"> ・何度も使えるように入館料は安く
590	見ていて、勉強になる使い方。
591	アクセスしやすい場所
592	大人も子供も誰でも楽しめるような美術館
593	老若男女問わず体験が出来るところ
594	興味のない人が行きたくなくなるかつどうがあればいいなとおもいます。
595	年齢層がかたよっていない
596	作品を作ったり、体験することができる美術博物館。
597	きれいで雰囲気がいい、堅苦しくない気軽に行けるような感じ。
598	新技術を使ったりしている、伊賀市内で唯一無二の美術博物館。
599	美術館の外見が可愛かったり、写真映えスポットがある、飲食できる場所がある、伊賀ならではのお土産売り場がある！！見やすい展示の仕方障害の有無や、年齢、性別関係なしに誰もが気軽に楽しくいける場所であってほしいです。駐車スペースは大きい方がいいと思いました。そしてあまり遠くない所なら行きやすいとおもいました。あこがれる美術館は、ニンテンドーswitchのあつまれどうぶつの森のようなところにあこがれています。
600	他の美術館とはちがったものがあるといいと思います。
601	わかりやすく面白い美術博物館がいいと思いました。地域の人とも交流できるようなイベントがあると、さらにいいと思いました。
602	みんなが通いやすいように人が良く通って入場料がやすいところ

603	たくさんの方が興味を持っているであろう内容を展示する
604	たくさんの方に楽しんでもらえる
605	地域の方が交流できるもの
606	興味をそそるものが展示してあること
607	他地域とも連携して、いろいろな工夫がある美術博物館
608	国内外の様々な作家さんの展示がされていてひろい美術館
609	入場料が安い 見たいものがある
610	参加して楽しめるもの
611	みんなが分かりやすい展示をしている美術博物館
612	自然豊かな場所にあって、色々のことを体験できる。
613	わかりません
614	みんなが通いやすい場所
615	昔ならではの食べ物が食べれるカフェ
616	気軽に行けて楽しめるもの
617	わかりやすい説明などあるところ
618	みんなが行きたくなるような施設や、建物が綺麗なところがいいと思います。
619	とりあえず安くするのも視野に入れたいほうがいいと思いますよ。そしてこのアンケートをみてきめればいいと思いますよ。ただの中学生の意見でした。 あざしたー
620	勉強ができる場所
621	楽しそうな参加できる体験があったりすること

622	建物が綺麗で子供でも楽しめる。休憩場所がカフェなどで美術館以外の楽しさもあるような美術館。 体験なども。
623	みんなが通いやすい場所に設置されていたら通いたくなると思う
624	落ち着くようなところ
625	子供から大人までの様々な人々に楽しんでもらえる場所
626	誰もが楽しめる場所。 歴史とか分かる場所。
627	きれいな場所
628	何かもの作りの体験とかをやるといいと思います。
629	気軽に楽しめるような場所
630	誰もが楽しめて安心できる場所
631	伊賀の事をもっと知っていける展示がいい
632	体験できる
633	展示するものが、よく変わる。
634	地域の特徴や、食べ物を使ったカフェがあるとかよいたくなる
635	楽しい
636	インターネットで有名になるようなおしゃれなカフェ。 名画と写真が撮れるスポットを作ったら珍しい 遊園地みたいに楽しく美術作品の良さについて学べる。 ただ作品を置くだけでなく珍しい機械などを使ってできる
637	体験できるものがあったら行ってみたいと思います。
638	伊賀の祭りに関して乗っている
639	楽しい
640	その地域ならではの展示物などを展示している美術館

641	大垣市の奥の細道終焉の地博物館のような、映像で芭蕉の足跡がたどれるような展示にしてほしい 有名な俳句、川柳、短歌等もあわせて画像と共に展示してはどうか
642	美術館などに興味がないのでわかりません。
643	ゆっくりとできるところ。
644	軍艦模型がたくさん
645	美術作品の魅力が、よくわかり、資料などがたくさん置いてある。 ただ見るだけでなく、子供向けに体験コーナーなどを設けている。 その地区ならではの、魅力をアピールしている。または、その地区の偉人の業績が書かれている。 月に一回や、半年に一回などスタンプラリーなどのイベントを企画する。（子供から大人まで楽しめるような企画を考える） 障害を持っている人でも、楽しく利用できるような美術館。（スロープなど…）
646	みんなが行きやすくとても雰囲気が良いところ
647	きれいな展示物が多ければ
648	のんびりできる場所
649	楽しく美術などに少しでも興味を持てるような展示
650	触ったり、動かしたりできる展示がある
651	みんなが楽しくなれるとこ
652	体験型の美術館
653	伊賀の全てをその美術館や博物館でまとめるのではなくその地その場所のゆかりのもの全てを使って、伊賀市全てを美術館博物館のように見近に触れられるのがいいと思います。
654	誰でも体験できるイベント
655	色んな人が楽しめる場所
656	体験できる物があればいいと思う。
657	知らないです
658	広くて静か

659	奇抜なアート
660	カフェがある美術館
661	雰囲気の良いカフェ 自然が豊かなところ
662	カフェなどが併設されていると行きたくなる 歴史だけではなく実際に使われているものが展示されていると興味が湧く
663	ねこ
664	美術とはどういうものなのかを知れるもの。
665	自然の声が聞こえたりする場所。(自然の音を流すでもよい) 色々ことが詳しく知れる展示が良い。 自然や、歴史のことなどのイラストが入ったお土産屋さんなんかいいと思います。 歴史人物問題など、、、(これは、誰でしょう?(*'▽')) みたいな誰もが楽しいと思える思い出に残る場所に、してもらったら、僕もすごく行きたいです。
666	美術はどういうものなのかをイベントや活動で知れるもの。
667	入場料が安くて、伊賀市の歴史(上野城、芭蕉など)やカフェエリア、有名なモナリザなどが展示されている美術館。
668	銀座通り付近にあって、藤堂高虎や服部半蔵、松尾芭蕉などの展示があるといいと思う。
669	伊賀上野城の近くの場所 でっかい美術館博物館 水田わさびがPR大使 俳句イベントなど
670	有名な人が書いた絵
671	年代関係なく、どの世代からも愛されて、「また行きたい」と見終わった後に行ってもらえるようなもの。 気軽に足を踏み入れられるような雰囲気、すごいなどのことではなく、「楽しい」という言葉が出てくるようなもの。
672	楽しい場所
673	子供から大人まで伊賀のことを知りながら楽しく過ごすことができるもの
674	美術に詳しくなくても楽しめるようなイベント
675	美術館周辺の環境
676	みんなが楽しめるイベント

677	町中にある美術館で、伊賀の歴史や伊賀のことに関する展示があるもの。
678	楽しく学べる展示や場所
679	楽しく過ごせる場所
680	みんなに絵の説明おしたりする
681	伊賀の歴史がわかる展示
682	無料でご飯が食べられる 入場料がごろな値段
683	自然に囲まれている場所で、伊賀にまつわる展示、観光客を取り入れる活動
684	イベントが豊富だったらいいなと思いました。
685	その地域特有の文化や気軽に行けるところでもあり、駐車スペースも20台くらいあったり交通手段もあるところ。 実際に絵をかいてみたり、俳句を考えられるようなイベントがあればいいと思う。 伊賀市の画家メインで、世界的有名な画家もいくつかあると通いたくなくとも思います。
686	・みんなが理解できる文章で書いてある資料 ・昔のことなどを体験できるスペース などがある美術博物館
687	設備がよく、きれいな場所。 アクセスがよく、みんなが入りやすい。
688	俳句など一枚の紙にかいて壁に貼ってあるよりも575で3つに分けて立て札のように立ててその間を歩けるような立体的な展示をして欲しいです。歩く間にはその俳句に出てくる植物や動物がいたら楽しそうです。 文献を読まないといけないような芭蕉さんの人柄なども教えてもらえると子供にもわかりやすく親しみやすいと思います。
689	休憩スペースとして利用できる場所 教えあって勉強できる場所
690	SNSなど、口コミなどの発信 アニメ作品をコラボによる 海外に向けた、イベントが大事だと思う
691	外観が綺麗で心の拠り所になるような場所。
692	・美術館の顔となる作品がある ・雰囲気が良い ・休めるカフェ等がある ・市民だけでなく遠方からも来たくなくなるようなイベントがある
693	建物だけでなくその周辺もアートな物があるといい。何回も通いたくなくなるような美術博物館であって欲しいから1回行ったら満足するようなのではなく定期的なイベントがあったら嬉しい。建物の窓からも四季を感じられるような額縁みたいな窓があったら楽しいかも。 楽しみにしています♪
694	自然の中ゆったり静かに過ごせるのが理想です。

695	屋外に目玉となるようなオブジェの配置。 一緒に写真撮りたくなるような。 伊賀の豊かな自然の中、ゆったりと過ごせるような空間。伊賀在住の名のあるアーティストさんが年に数回でも良いからワークショップなどしてくれたらいいな。
696	トイレを徹底的に綺麗にして欲しいことです。 スタッフが優しいことです。
697	特に無し
698	子どもたちが、今話題の3Dアートやプロジェクションマッピングなど気軽に体験できるような施設であってほしい。伊賀特有のたとえば、芭蕉さんを題材にすれば、自分の考えた俳句が空間にうつしだされたり、映像を楽しめるような、異世界に来たような感覚が味わえるような施設にしてほしい。
699	常設展示としては、芭蕉さんに関わる文献や伊賀焼、組紐等の伊賀市ゆかりの作品や文化財が考えられますが、やはり、企画展示として著名なアーティストの作品展示等を行うことで、観光誘客をねらいたいと思います。また、俳句に親しみ、気軽に俳句をつくるイベント、伊賀焼、組紐体験などは、夏休み企画として実施すれば子どもたちにも有効なプランになると思います。
700	交通の便が良く、無料駐車場が多いところ。体験できるスペースや写真の映えるスポットがあると、美術博物館に普段行かない人でも行きたくなると思う。以前子連れの友人が、入ってはいけないスペースに少しでも近づくと施設の方にかなり注意され、美術博物館へ行くのが怖くなったという話を聞いたことがある。仕方ない部分もあるが、注意や展示スペースを工夫して欲しい。
701	美術館だけでなく伊賀に来て良かったと思える美術館。シャッター街を改善していき伝統工芸や文化をアピールすることが大切だと思う。
702	お洒落な美術館で、自然がある。また、私は油絵などをやっていて、自分の作品を展示してみたいなと思ったこともあるので、市民の作品が展示されるスペースがあったらとてもうれしいです。また、コンクールみたいなものもあるいいなと思います。市民だけでなく、他県や他の市の方も来てくれるような美術館がいいです。なので、ものをつくる大人も子供も参加できるような体験があったらいいのではないかなと思います。
703	雰囲気良く誰もが楽しんで過ごせるような場所。
704	忍者フェスタ関係で何かやれたら
705	わからん☆
706	みんなが楽しめる場所
707	自然豊かな場所
708	体験コーナーがある
709	いろいろな展示がしてあるところ
710	おしゃれで雰囲気のいいところ。
711	魅力的な伊賀特有の展示品が展示されていること。 教育などに活かされること

712	全年齢に需要がある施設。
713	楽しそうな場所
714	美術館がいきたくなるような芭蕉のキーホルダーを配ったりするイベント
715	行きやすく、老若男女問わずだれでも楽しめるもの
716	観光客や子どもや大人がたのしめる 見学ができる スポットつくればいい
717	ゆっくり静かに展示物を見ることができて、展示物から伊賀の良さをもっとわかるような展示がいいとおもう。
718	謎解きイベント
719	常設展は無料、もしくは安価で 特別展は有料で良いと思う 東京など関東圏に比べて、田舎であるが故に気軽に音楽、芸術、演劇などに触れる機会がない 美術博物館に留まらず、アートと演劇が融合したものや、総合芸術が集う場所として存在して欲しい
720	例えば今なら、「ヨシタケシンスケ展かもしれない」などSNSでも話題になってる全国を移動している個展が開催されると是非行きたいです。美術博物館ならではの非日常を楽しめる空間が伊賀市に出来ることを期待しています。
721	俳句を体験してもらいイベントや俳句の大会を開催してみる。
722	入場料が安い 芸術があまりわからない人にも分かりやすいような説明をする
723	snsなどで話題となる様な施設やイベント。
724	そのお店限定のものを作ってほしい。
725	自然豊かな場所で、子供も大人も楽しめるような作品を展示して欲しいです。 可愛いくて面白い小物を販売してくれるようなミュージアムショップを希望しています。鳥獣戯画のグッズも欲しいです。 伊賀市ゆかりの展示だけでなく、今日本で名を馳せているような作家の作品も展示してくれたらと思っています。
726	SNS映えする展示やイベント
727	建物が綺麗 自分が知っている展示物がある
728	静かに利用できて、観光客が作品に没頭できるような環境。
729	楽しいところ

730	興味が惹かれるイベントがあること。
731	中がきれいな場所
732	入館料が安い
733	様々な人が楽しめる美術館
734	ハイトピアで、季節にあった展示でみんなとの絆の集いのイベントがあったらいいなと思いました。
735	インスタ映えする施設 おしゃれな展示物
736	とくにない
737	気軽に入れて勉強になる所
738	ない
739	分からない
740	伊賀氏の魅力が伝わるようなものがあると いいなと思っています陶芸の作品とかあったらいいなと思います
741	きれいで休めるところ
742	みやすい
743	ない
744	ない
745	有名な絵画などがあれば見に行ってみたいと思える。 駅が近いと学生たちは助かると思う。
746	交通機関が良くて雰囲気がいいもの
747	涼しくて休憩が出来たり、飲食出来る場所がある所
748	わからない

749	来た人全員が凄いなと思える場所
750	特にない
751	ない
752	おもそろい
753	ない
754	珍しいものの展示
755	観光で訪れてくれた人に伊賀の魅力を伝えられたり、カフェやレストランなど地域の人も楽しめたりするような施設。歴史や伊賀のことをわかりやすく楽しくしれるようにしたらいいと思う。視覚だけでなく聴いたり、味わったり、触ったり色々楽しめるようにしたら、もっと魅力が伝わりやすいと思う。
756	伊賀だけの物を展示するだけでなく、子どもでも楽しめるような体験型の展示。 最新技術を使った展示。
757	行きやすい場所
758	美術博物館を建設することありきに話が進んでいることに、そもそも反対である。市長の好みや趣味が明らかに表れているようであるが、まず交通のアクセスも悪い当地域に美術博物館目当てに多くの来館者があるとは思えない。例えば来館者数目的ではなかったとしても、このような箱物を建設するより、欠落しているところに助成することを第1に考えて欲しい。 教育にも役立てたいなら、実際の教育現場を見に行ってください。18歳成人式といい、自分とは異なる(自分に反対する)意見は無視する傾向に常日頃残念だと思わざるを得ない。
759	飽きない展示空間 内装 現代アート
760	定期的に期間限定のイベントがあったり、グッズを販売してもいいのかなと思います。
761	体験ができる
762	名のあるアーティストの作品が多かったり、ちゃんとした知識を持った学芸員がいること
763	伊賀市に美術館はいらない。 他に、福祉、教育など税金をかけなければいけない分野があるはず。ハイトピア近くのトイレ建設から何を学んだのか。市長はいい加減、市民の感覚を理解するべき。
764	中、高校の美術部員の作品展示
765	芭蕉さんの句を読んだ場所などが想像できる資料や映像などを見たい。
766	子供にも楽しめるようなもの

767	中が綺麗で見やすく分かりやすい展示
768	あ
769	<p>観光、子供達のイベント参加型で楽しめる場所であって歴史に触れあう処には人が集まるように思えます??</p> <p>県、内外、最近世界各地から観光で人が集まり人が集まる事で地域経済も高まるかと思ってます</p> <p>来て良かった??来てくれて良かった??って成る事が一番かと</p> <p>人口減少で地域では中々商店街や歴史有るお店、コンビニもお客様が無いと生活も成り立ちません</p> <p>私はスポーツに関わる一人ですが一つの子供達のイベントするとこの地域の交通の便利さから大阪、兵庫、奈良、京都、滋賀、愛知、静岡、岐阜沢山の子供達が集まって来てくれます</p> <p>噂を聞いて遠くは徳島、茨城、栃木からも冬休みは参加してくれました</p> <p>その家族が忍者屋敷や上野城など観光へ立ち寄るようです</p> <p>何百人も集まればその家族の皆が近くのスーパー、コンビニ、飲食店など昼食も居るので弁当、ジュースなども少しは地域の経済に恩返し出来たかなって思ったりもします。</p>
770	市民の俳句の展示
771	建物やその周り自体が貴重な存在になるものにして欲しい。伊賀市民だけでなく、世界中に愛されるものになると良い。
772	いろんな文化を知るための場所だと思います。
773	綺麗
774	週末限定とかでもいいので、小さな子どもさんから大人まで参加できるいろんな体験型のイベント（簡単な工作から本格的な絵付け?のような体験）があれば何度も行ってみたいです。
775	色々な絵がいっぱい飾られているとこ
776	興味を持てるものがいっぱいあるところ
777	<p>初回限定のプレゼントなどがあると行きやすいと思う。</p> <p>SNSなどにのせられる展示があるといいと思う。</p> <p>いろんな世代の人が楽しめる展示やイベントがあるといいと思う。</p>
778	家に近い場所、バリアフリーがある所、自然季節風景に関する事など
779	珍しい絵や、物などを展示したり、より楽しめるように活動してくれると嬉しいです!!
780	崖から飛び降りる絵
781	流行ってるものとかを展示する
783	いろいろな俳句があるといいと思います。
784	車などで行ける距離の場所で伊賀の伝統、海外の方も興味を持てる展示、展示いがいでは観光客や子供が楽しめそうな体験学習をしたりする

785	自分が住んでいる地域が分かる所や、小さい子などが休憩できる場所。
786	静かできれい
787	行きやすくてきれいな場所
788	芭蕉のことなど伊賀市に関係する展示がみたい
789	分からない
790	自然が感じられる場所で観光客が展示してあるものを近くで見たり触ったり出来る美術博物館。
791	広い世代みんなが楽しめて、参加できる展示が多くある。
792	環境良い場所
793	家から遠すぎない距離で、伊賀についてよく知れて、伊賀の有名物が展示されている。
794	子供も大人も楽しめる所で、車で簡単に行ける場所にできてほしい。 あとところどころに休憩所があって休憩出来るといい。
795	子供も、楽しめるようにお菓子がある???? スタンプ集めで景品がもらえるイベント^3^???????
796	手描きイベント
797	楽しめる。
798	家から近くて、いろんな面白いものが展示されてたら。 美術博物館の中にカフェとか休める場所があったら。
799	展示している作品を見たりカフェなどで休んだりするオシャレな場所
800	楽しく観光ができる。子供にも優しい場所。
801	近代的な博物館。お土産が豊富。
802	大きくて展示がたくさんあって、老若男女問わずいろいろなイベントに参加できるところ
803	友達と気軽に行ける。

804	子供から大人まで利用できる活動
805	高速道路に落ちているような絵
806	学校の社会見学などで行けるといいと思う。 だれでも楽しめるような美術博物館ができるといいかな
807	駅から近くてすぐに行ける場所
808	とても楽しい美術博物館がいいと思った。
809	自分が住んでいる地域の中で有名なものが美術館にあるといいと思う。 例えば伊賀なら芭蕉など
810	誰でも通しやすい場所
811	特にない
812	特になし
813	カフェ、小さい子供が楽しめる忍者、
814	体験などができる所だったらいいと思う。
815	楽しい、博物館、みんなが通える場所
816	みんなが行きやすく、小さい子でも飽きないような場所。
817	来た人限定で何かのグッズなどを、無料で配るのは、どうでしょうか？
818	行きやすく、子供でも興味を持てる場所
819	きれい
820	・当然美術館は美術に関するようなものを展示するのが当たり前だけど子供向けの展示も必要だと思う。 ・行って「もう一回行きたい」と思うような美術館にする。 ・老若男女関係なく楽しいと思うようなイベントをする。 ・伊賀市は自然豊かな場所だからその自然を生かした外の展示があったら面白いと思う。
821	入場料が安い
822	触っていい展示品があればいい

823	たくさんのお美術作品が飾られている。
824	近い場所にあるもの
825	絵以外のものを置く。
826	わからない
827	わからない
828	すごい美術館
829	ワクワク感が感じられる
830	わからない
831	自習しつつとしてつかえる
832	伊賀のものだけでなく、様々な場所の幅広い作品を展示してある。 また、トリックアートなどのアート作品も展示してあるものだと思います。
833	わからない
834	興味のあるものがある場合
835	面白い
836	楽しい場所
837	来て楽しかったって思える場所
838	市民が繋がる場所
839	ない
840	歴史に関係してる作品
841	伊賀市の文化、歴史を発信するのみならず、市民に世界中の著名な画家や作家の作品に触れる機会を提供する美術博物館でなくて良いのだろうか、いや、良くない。松尾芭蕉、彼が著した野ざらし紀行、奥の細道について知ることのできる美術博物館は必要であろうか、いや、必要でない。

842	展示物を見るだけだと正直そんなに面白くないので、実際に触れて体験できたり作ってみたりできたらいいと思う。
843	ほっとできる癒しスペースでこれしかないじゃなく、これもある、あれもあるという展示であって欲しい。有名作家のもあれば幼児が作ったのも同列であるような。いろんな意味での壁が無ければいいと思う。
844	<ul style="list-style-type: none">・定期的に伊賀市に関する美術品のイベントがある・カフェなどの休憩スペースがある・触ったり、動かしたりできる展示品がある
845	交通アクセスの良さやほどよい展示の数、展示の説明が充実にあること、ゆっくりと休憩できるスペースなどがあると通いたくなります。
846	みんなで一緒に何かを作れるイベント
847	勉強出来る場所